



韓国 Republic of Korea



経済概況

面積	約10万km ² (朝鮮半島全体の45%、日本の約4分の1)
人口	約5,178万人(出典:2019年、韓国統計庁)
首都	ソウル
民族	韓民族
言語	韓国語
宗教	仏教(約762万人)、プロテスタント(約968万人)、カトリック(約389万人)等(出典:2015年、韓国統計庁)
政体	民主共和国
主要産業	電気・電子機器、自動車、鉄鋼、石油化学、造船

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	2.9	3.2	2.9	2.0	▲1.0
名目GDP総額	10億ドル	1,500	1,623	1,725	1,646	1,631 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	29,287	31,605	33,429	31,929	31,637 *
輸出額	億ドル	4,954	5,737	6,049	5,422	5,125
	前年比(%)	▲5.9	15.8	5.4	▲10.4	▲5.5
輸入額	億ドル	4,062	4,785	5,352	5,033	4,676
	前年比(%)	▲6.9	17.8	11.9	▲6.0	▲7.1
為替レート(1ドル)	ウォン	1,160.77	1,131.00	1,100.16	1,165.36	1,180.27
為替レート(1ウォン)	円	0.09	0.10	0.10	0.09	0.09

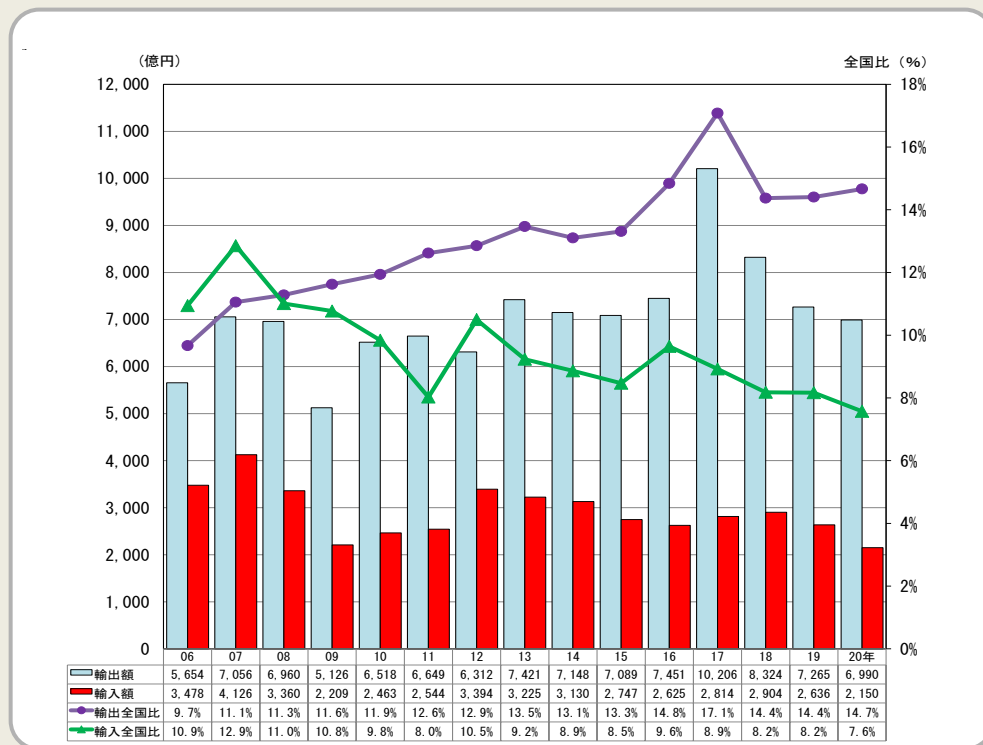
出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、
*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)
より九州経済産業局作成

九州と韓国の貿易動向

- 2020年の九州の対韓国貿易額
輸出総額：6,990億円(対前年▲3.8%) → 3年連続のマイナス
輸入総額：2,150億円(対前年▲18.4%) → 2年連続のマイナス
差引額：4,840億円(対前年4.5%)
- 輸出品目(輸出額多い順)半導体等電子部品、半導体等製造装置、科学光学機器
<寄与度↑>半導体等製造装置(+2.8%)、科学光学機器(+2.0%)
<寄与度↓>自動車(▲2.8%)、鉄鋼のフラットロール製品(▲2.6%)
- 輸入品目(輸入額多い順)鉄鋼のフラットロール製品、石油製品、有機化学品
<寄与度↑>半導体等製造装置(+0.7%)、植物性原材料(+0.4%)
<寄与度↓>鉄鋼のフラットロール製品(▲4.4%)、自動車の部品の(▲3.4%)

九州の対韓国貿易額の推移

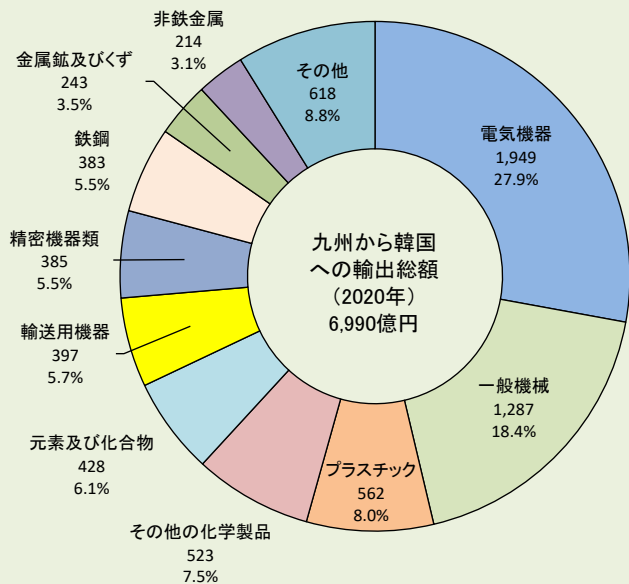


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・韓国の主要貿易品目

【輸出品目上位】 半導体等電子部品、半導体等製造装置、科学光学機器

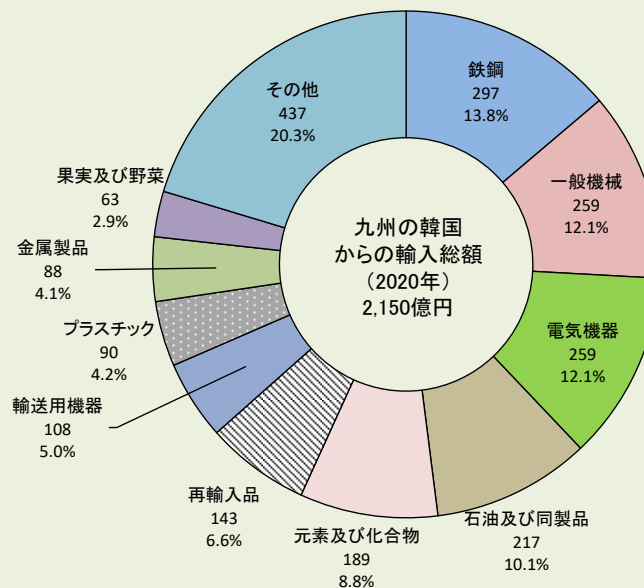
九州から韓国への輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	1,677	24.0%	▲8.7%	62.2%
半導体等製造装置	一般機械	944	13.5%	▲27.5%	19.4%
科学光学機器	精密機器類	385	5.5%	▲61.3%	19.9%
自動車	輸送用機器	381	5.4%	▲35.2%	86.1%
有機化合物	元素及び化合物	358	5.1%	▲19.2%	15.3%
鉄鋼のフラットロール製品 (鉄鋼くず)	鉄鋼	334	4.8%	▲36.3%	18.4%
電池	金属鉱及びびくず	197	2.8%	▲22.4%	21.8%
銅及び同合金	電気機器	115	1.6%	▲10.8%	56.3%
無機化合物	非鉄金属	83	1.2%	▲154.6%	14.1%
その他	元素及び化合物	69	1.0%	▲11.4%	10.6%
総額		6,990	100%	▲3.8%	14.7%

【輸入品目上位】 鉄鋼のフラットロール製品、石油製品、有機化合物

九州の韓国からの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	251	11.7%	▲31.4%	13.5%
石油製品	石油及び同製品	217	10.1%	▲6.4%	7.0%
有機化合物	元素及び化合物	148	6.9%	▲2.2%	13.3%
自動車の部分品	輸送用機器	98	4.6%	▲47.8%	22.8%
半導体等製造装置	一般機械	66	3.0%	▲36.6%	14.0%
電気回路等の機器	電気機器	61	2.8%	▲27.1%	27.5%
野菜	果実及び野菜	58	2.7%	▲5.2%	19.2%
魚介類	魚介類及び同調製品	41	1.9%	▲22.8%	8.8%
無機化合物	元素及び化合物	41	1.9%	▲4.0%	7.4%
抗生物質製剤	医薬品	36	1.7%	▲16.8%	36.6%
その他		1,134	52.7%	-	-
総額		2,150	100%	▲18.4%	7.6%



九州と中国の貿易動向

●2020年の九州の対中国貿易額

輸出総額：1兆6,813億円（対前年+9.6%） → 2年ぶりのプラス
 輸入総額：8,993億円（対前年▲10.6%） → 2年連続のマイナス
 差引額：7,820億円（対前年+48.1%）

●輸出品目（輸出額多い順）自動車、半導体等製造装置、銅及び同製品

〈寄与度↑〉自動車（+3.6%）、半導体等製造装置（+2.5%）
 〈寄与度↓〉有機化合物（▲2.8%）、石油製品（▲0.4%）

●輸入品目（輸入額多い順）半導体等電子部品、自動車の部分品、無機化合物

〈寄与度↑〉植物性油かす（+0.5%）、
 石消毒剤・殺虫剤及び殺菌剤類（+0.4%）
 〈寄与度↓〉自動車の部分品（▲1.7%）、電気回路等の機器（▲1.0%）

経済概況

面積	約960万km ² （日本の約26倍）
人口	約14億人
首都	北京
民族	漢民族（総人口の約92%）及び55の少数民族
言語	中国語
宗教	仏教、イスラム教、キリスト教など
政体	人民民主專政
主要産業	第一次産業（名目GDPの7%）、第二次産業（同39%）、第三次産業（同54%） （注）労働集約・外需主導型産業がけん引する「世界の工場」として第二次産業を中心に発展してきたが、2012年に第三次産業の比率が第二次産業の比率を逆転。2015年に第三次産業の比率は50%を超えた。

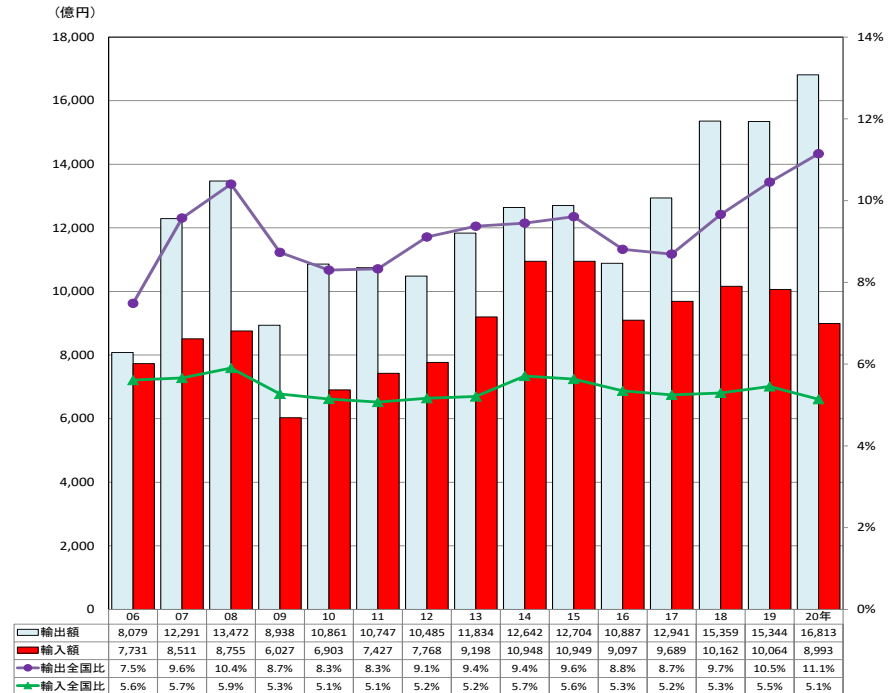
マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	6.8	6.9	6.7	6.0	2.3
名目GDP総額	10億ドル	11,227	12,265	13,842	14,341	14,723 *
一人当たりGDP（名目）	ドル	8,120	8,823	9,920	10,243	10,511 *
輸出額	億ドル	20,976	22,633	24,867	24,995	25,904
	前年比(%)	▲7.7	7.9	9.9	0.5	3.6
輸入額	億ドル	15,879	18,438	21,358	20,784	20,567
	前年比(%)	▲5.5	16.1	15.8	▲2.7	▲1.0
為替レート（1ドル）	人民元	6.65	6.76	6.62	6.91	6.90
為替レート（1人民元）	円	16.37	16.60	16.69	15.78	15.47

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」（令和2年3月）、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」（基礎的経済指標）より九州経済産業局作成

九州の対中国貿易額の推移



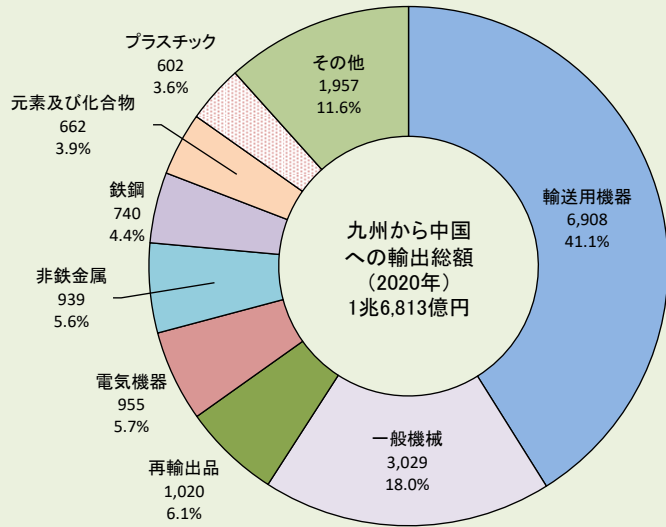
出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



九州・中国の主要貿易品目

【輸出品目上位】自動車、半導体等製造装置、銅及び同合金

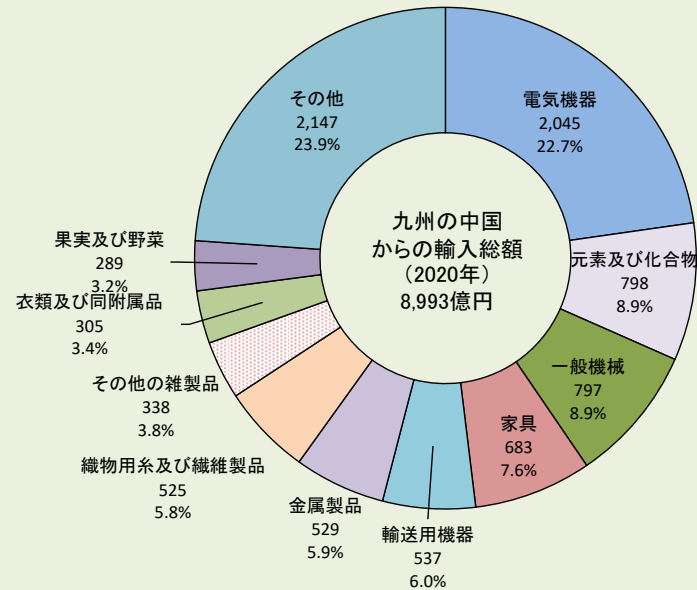
九州から中国への輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
自動車	輸送用機器	6,799	40.4%	8.8%	74.6%
半導体等製造装置	一般機械	1,905	11.3%	25.8%	19.9%
銅及び同合金	非鉄金属	766	4.6%	48.0%	25.9%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	581	3.5%	25.1%	18.6%
有機化合物	元素及び化合物	578	3.4%	▲42.8%	12.7%
半導体等電子部品	電気機器	463	2.8%	▲11.8%	4.6%
原動機	一般機械	366	2.2%	▲14.4%	7.7%
科学光学機器	精密機器類	164	1.0%	4.2%	2.4%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	144	0.9%	110.9%	19.9%
事務用機器	一般機械	143	0.9%	14.6%	7.1%
その他		4,903	29.2%	—	—
総額		16,813	100%	9.6%	11.1%

【輸入品目上位】半導体等製造装置、自動車の部分品、無機化合物

九州の中国からの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	732	8.1%	▲6.3%	15.8%
自動車の部分品	輸送用機器	416	4.6%	▲29.3%	16.4%
無機化合物	元素及び化合物	409	4.5%	▲18.4%	19.8%
有機化合物	元素及び化合物	383	4.3%	▲19.0%	11.7%
家庭用電気機器	電気機器	298	3.3%	0.2%	6.3%
野菜	果実及び野菜	219	2.4%	▲9.0%	9.0%
加熱用・冷却用機器	一般機械	196	2.2%	▲12.4%	7.2%
プラスチック製品	その他の雑製品	188	2.1%	6.1%	4.9%
重電機器	電気機器	182	2.0%	▲22.4%	5.6%
植物油かす	飼料	181	2.0%	34.1%	50.6%
その他		5,788	64.4%	—	—
総額		8,993	100%	▲10.6%	5.1%

出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



九州と台湾の貿易動向

- 2020年の九州の対台湾貿易額
 - 輸出総額：3,443億円 (対前年+1.0%) → 3年ぶりのプラス
 - 輸入総額：2,957億円 (対前年+6.4%) → 2年ぶりのプラス
 - 差引額：486億円 (対前年▲22.9%)
- 輸出品目 (輸出額多い順) 自動車、半導体等電子部品、半導体等製造装置
 - 〈寄与度↑〉科学光学機器 (+1.8%)、鉄鋼のフラットロール製品 (+0.5%)
 - 〈寄与度↓〉半導体等製造装置 (▲2.1%)、有機化合物 (▲1.6%)
- 輸入品目 (輸入額多い順) 半導体等電子部品、非鉄金属鉱、科学光学機器
 - 〈寄与度↑〉半導体等電子部品 (+6.9%)、非鉄金属鉱 (+2.7%)
 - 〈寄与度↓〉石油製品 (▲0.6%)、有機化合物 (▲0.6%)

経済概況

面積	3万6千km ² (九州よりやや小さい)
人口	約2,360万人(2020年2月現在)
主要都市	台北、台中、高雄
言語	中国語、台湾語、客家語等
宗教	仏教、道教、キリスト教
政体	三民主義(民族独立、民権伸長、民生安定)に基づく民主共和制 五権分立(行政、立法、監察、司法、考試)
主要産業	電子・電気、化学品、鉄鋼金属、機械

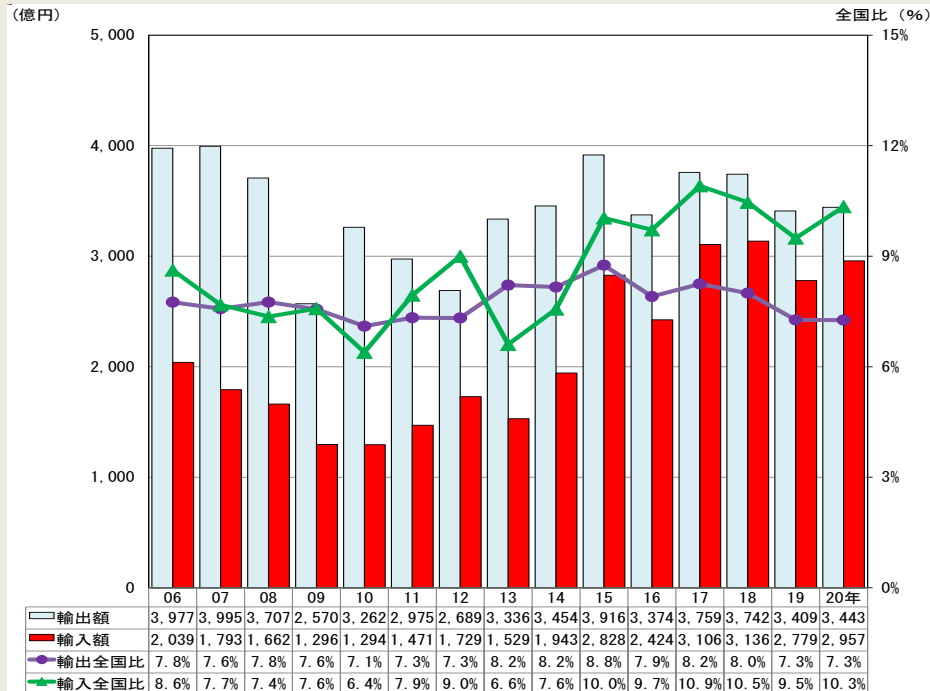
マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	2.2	3.3	2.8	3.0	3.1
名目GDP総額	10億ドル	543	591	609	612	669*
一人当たりGDP(名目)	ドル	23,091	25,080	25,838	25,941	28,371*
輸出額	億ドル	2,792	3,155	3,340	3,292	3,452
	前年比(%)	▲1.8	13.0	5.9	▲1.5	4.9
輸入額	億ドル	2,292	2,572	2,848	2,857	2,858
	前年比(%)	▲3.0	12.2	10.7	0.3	0.1
為替レート(1ドル)	台湾元	32.33	30.44	30.16	30.93	29.58
為替レート(1台湾元)	円	3.37	3.68	3.66	3.53	3.61

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州の対台湾貿易額の推移

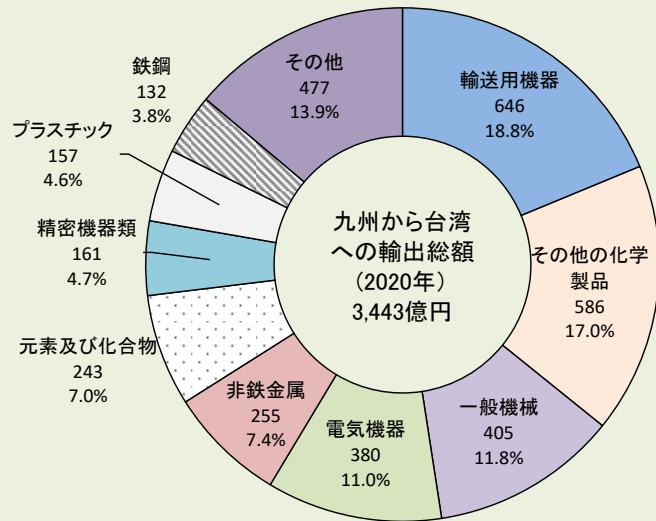


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・台湾の主要貿易品目

【輸出品目上位】自動車、半導体等電子部品、半導体等製造装置

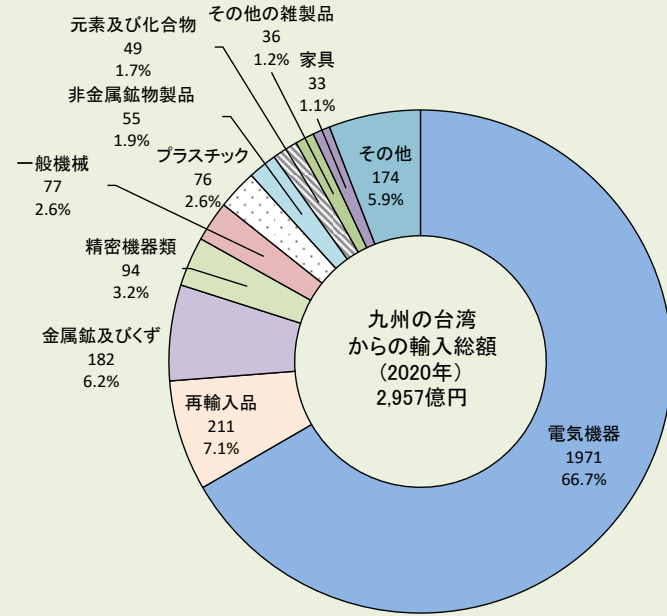
九州から台湾への輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
自動車	輸送用機器	637	18.5%	▲3.4%	23.5%
半導体等電子部品	電気機器	279	8.1%	▲0.2%	3.4%
半導体等製造装置	一般機械	253	7.3%	▲21.9%	4.9%
銅及び合金	非鉄金属	213	6.2%	2.5%	15.4%
有機化合物	元素及び化合物	161	4.7%	▲25.3%	11.9%
科学光学機器	精密機器類	161	4.7%	63.8%	10.9%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	98	2.9%	21.3%	15.7%
無機化合物	元素及び化合物	81	2.4%	15.9%	11.6%
鉄鋼くず	金属鉱及びびくず	42	1.2%	22.5%	12.1%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	34	1.0%	5.8%	6.8%
その他		1,484	43.1%	-	-
総額		3,443	100.0%	1.0%	7.3%

【輸入品目上位】半導体等電子部品、非鉄金属鉱、科学光学機器

九州の台湾からの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	1,922	65.0%	11.0%	16.2%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	100	3.4%	285.3%	71.3%
科学光学機器	精密機器類	94	3.2%	▲13.0%	13.8%
非鉄金属くず	金属鉱及びびくず	56	1.9%	16.8%	40.0%
有機化合物	元素及び化合物	35	1.2%	▲32.2%	11.1%
プラスチック製品	その他の雑製品	21	0.7%	▲7.1%	6.4%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	15	0.5%	▲3.1%	6.8%
事務用機器	一般機械	13	0.5%	34.9%	1.3%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	13	0.4%	▲21.2%	2.3%
植物性原材料	その他の動植物性原材料	12	0.4%	▲9.5%	14.1%
その他		676	22.9%	-	-
総額		2,957	100.0%	6.4%	10.3%



経済概況

面積	1,110.2km ² (東京都の約半分)
人口	約747万人(2020年)
言語	中国語(一般には広東語が多い)と英語
宗教	仏教、道教、キリスト教
政体	中華人民共和国香港特別行政区
主要産業	金融業、不動産業、観光業、貿易業

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	2.2	3.8	2.8	▲ 1.2	▲ 6.1
名目GDP総額	10億ドル	321	341	362	366	349 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	43,491	46,032	48,313	48,626	46,753 *
輸出額	億ドル	4,626	4,976	5,312	5,096	5,071
	前年比(%)	▲ 0.6	7.6	6.7	▲ 4.1	▲ 0.5
輸入額	億ドル	5,170	5,595	6,029	5,638	5,508
	前年比(%)	▲ 1.1	8.2	7.8	▲ 6.5	▲ 2.3
為替レート(1ドル)	香港ドル	7.76	7.79	7.84	7.84	7.76
為替レート(1香港ドル)	円	14.02	14.39	14.09	13.91	13.76

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州と香港の貿易動向

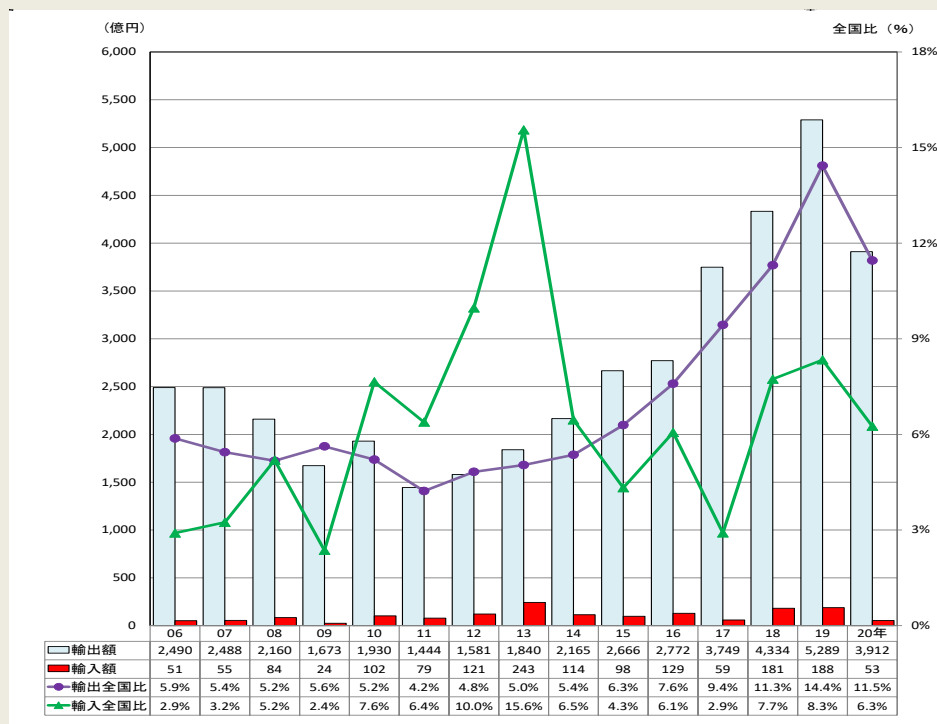
●2020年の九州の対香港貿易額

輸出総額：3,912億円(対前年▲26.1%) → 9年ぶりのマイナス
 輸入総額：53億円(対前年▲71.5%) → 3年ぶりのマイナス
 差引額：3,858億円(対前年▲24.4%)

●輸出品目(輸出額多い順) 半導体等電子部品、船舶類、電気回路等の機器
 〈寄与度↑〉コンデンサー(+0.4%)、原動機(+0.3%)
 〈寄与度↓〉半導体等電子部品(▲24.3%)、電気回路等の機器(▲2.0%)

●輸入品目(輸入額多い順) 魚介類、非鉄卑金属くず、鉄鋼くず
 〈寄与度↑〉非鉄卑金属くず(+0.3%)、半導体等電子部品(+0.04%)
 〈寄与度↓〉魚介類(▲66.1%)、時計及び部分品(▲0.01%)

九州の対香港貿易額の推移

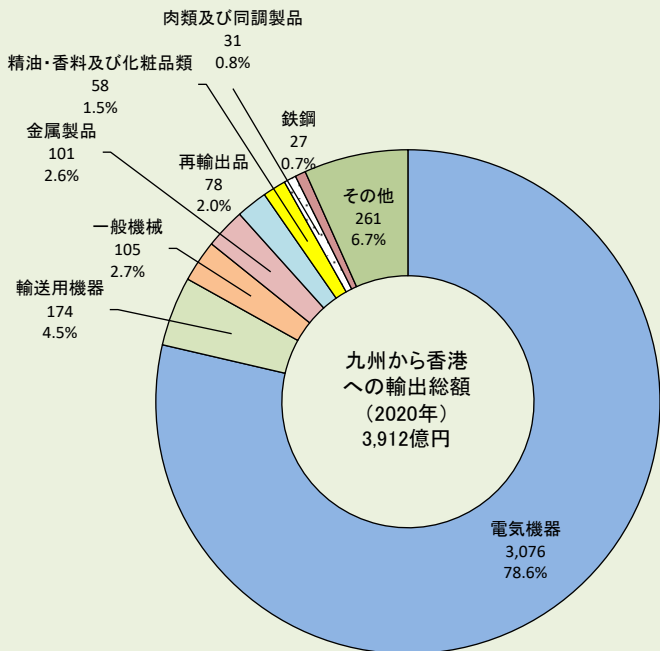


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・香港の主要貿易品目

【輸出品目上位】 半導体等電子部品、船舶類、電気回路等の機器

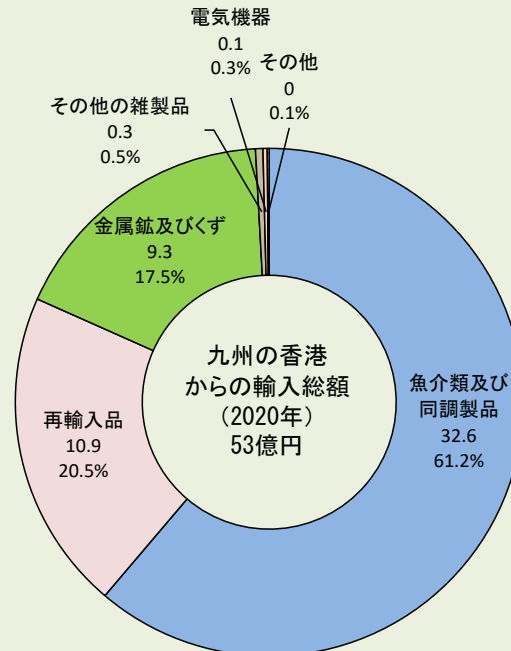
九州から香港への輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	2,966	75.8%	▲30.2%	46.8%
船舶類	輸送用機器	135	3.5%	10.4%	41.4%
電気回路等の機器	電気機器	56	1.4%	▲65.9%	2.8%
化粧品	精油・香料及び化粧品類	53	1.3%	36.4%	4.0%
自動車	輸送用機器	37	0.9%	▲8.8%	6.8%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	26	0.7%	26.9%	15.4%
建設用・鉱山用機械	一般機械	25	0.6%	▲33.0%	10.4%
コンデンサー	電気機器	23	0.6%	31757.2%	1.7%
塗料類	染料・なめし剤及び着色剤	22	0.6%	86.4%	11.4%
原動機	一般機械	16	0.4%	29098.9%	9.5%
その他		554	14.2%	-	-
総 額		3,912	100.0%	▲26.1%	11.5%

【輸入品目上位】 魚介類、非鉄卑金属くず、鉄鋼くず

九州の香港からの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
魚介類	魚介類及び同調製品	32.6	61.1%	▲79.2%	53.7%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びびくず	6.0	11.2%	11.8%	33.6%
鉄鋼くず	金属鉱及びびくず	0.5	0.9%	6.0%	87.2%
がん具及びび遊戯用具	その他の雑製品	0.2	0.3%	44.7%	3.1%
塩化ビニール樹脂	プラスチック	0.1	0.2%	29.4%	2.4%
半導体等電子部品	電気機器	0.1	0.2%	346.5%	0.9%
運動用具	その他の雑製品	0.1	0.2%	-	11.6%
電気計測機器	電気機器	0.0	0.1%	28.1%	1.1%
時計及び部分品	精密機器類	0.0	0.0%	▲34.2%	0.1%
製造たばこ	たばこ	0.0	0.0%	-	55.1%
その他		13.8	25.9%	-	-
総 額		53.4	100.0%	▲71.5%	6.3%

出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



経済概況

面積	32万9,241km ²
人口	約9,762万人(2020年、越統計総局)
首都	ハノイ
民族	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教、カトリック、カオダイ教他
政体	社会主義共和国
主要産業	農林水産業(GDPに占める割合14.85%)、鉱工業・建築業(33.72%) サービス業(41.63%)

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	6.2	6.8	7.1	7.0	2.9
名目GDP総額	億ドル	2,053	2,238	2,452	2,619	2,712*
一人当たりGDP(名目)	ドル	2,202	2,373	2,570	2,714	2,779*
輸出額	億ドル	1,766	2,151	2,437	2,643	2,826
	前年比(%)	9.0	21.8	13.3	8.4	7.0
輸入額	億ドル	1,748	2,130	2,369	2,534	2,630
	前年比(%)	5.6	21.9	11.2	7.0	3.8
為替レート(1ドル)	ドン	21,932	22,370	22,602	23,050	-*

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

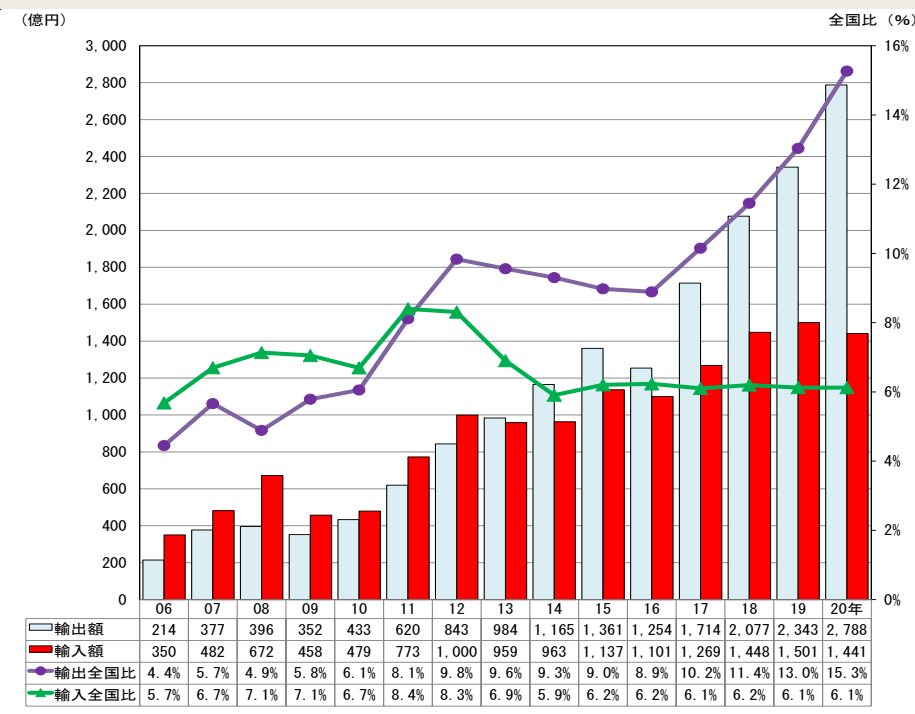
九州とベトナムの貿易動向

- 2020年の九州の対ベトナム貿易額
 - 輸出総額：2,788億円(対前年+19.0%) → 4年連続のプラス
 - 輸入総額：1,441億円(対前年▲4.0%) → 4年ぶりのマイナス
 - 差引額：1,347億円(対前年+60.0%)

- 輸出品目(輸出額多い順) 半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、科学光学機器
 - 〈寄与度↑〉半導体等電子部品(+16.8%)、鉄鋼のフラットロール製品(+1.7%)
 - 〈寄与度↓〉電気回路等の機器(▲1.5%)、荷役機械(▲1.1%)

- 輸入品目(輸入額多い順) 絶縁電線及び絶縁ケーブル、メリヤス編み及びクロセ編み衣類、パルプウッド等
 - 〈寄与度↑〉ポンプ及び遠心分離機(+0.3%)、メリヤス編み及びクロセ編み衣類(+0.3%)
 - 〈寄与度↓〉絶縁電線及び絶縁ケーブル(▲3.0%)、合金鉄(▲0.6%)

九州の対ベトナム貿易額の推移

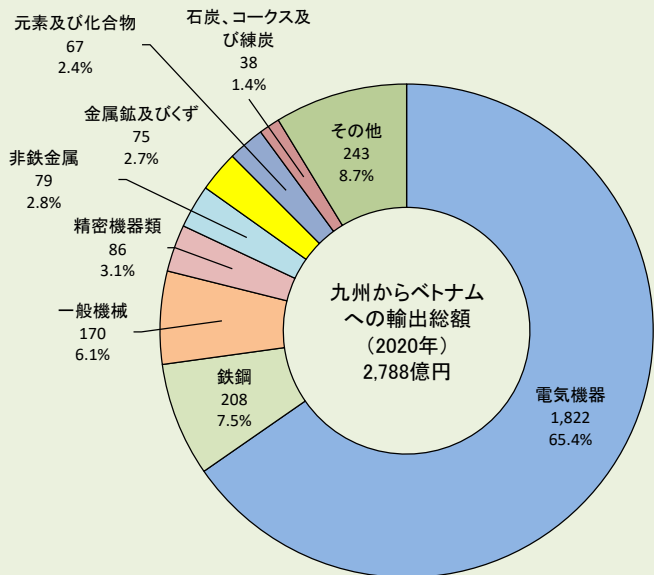


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・ベトナムの主要貿易品目

【輸出品目上位】 半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、科学光学機器

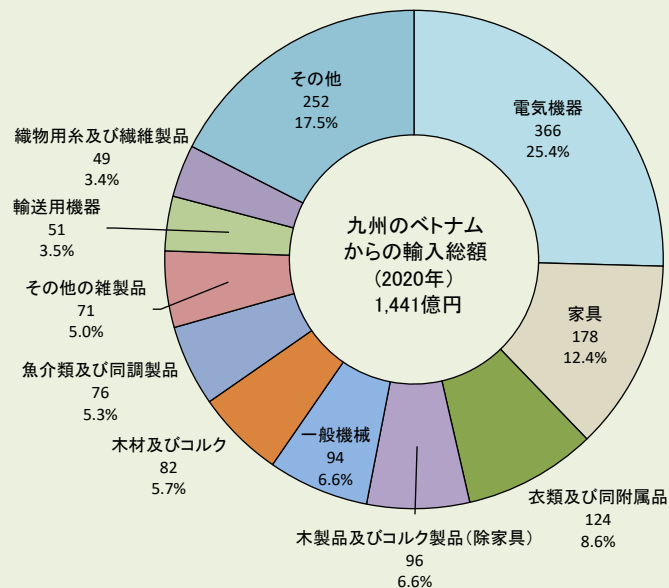
九州からベトナムへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	1,757	63.0%	28.8%	72.1%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	197	7.1%	25.0%	17.0%
科学光学機器	精密機器類	86	3.1%	11.7%	13.6%
鋼及び同合金	非鉄金属	75	2.7%	83.1%	26.9%
事務用機器	一般機械	74	2.7%	13.1%	11.3%
鉄鋼くず	金属鉱及びくず	73	2.6%	30.6%	7.8%
有機化合物	元素及び化合物	65	2.3%	5.5%	26.6%
コークス	石炭、コークス及び練炭	38	1.4%	222.6%	39.6%
電気回路等の機器	電気機器	36	1.3%	▲48.6%	3.6%
建設用・鉱山用機械	一般機械	25	0.9%	6.7%	11.7%
その他		361	13.0%	—	—
総額		2,788	100%	19.0%	15.3%

【輸入品目上位】 絶縁電線及び絶縁ケーブル、メリヤス編み及びクロセ編み衣類、パルプウッド等

九州のベトナムからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	295	20.5%	▲13.3%	13.3%
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	86	5.9%	▲4.8%	4.0%
パルプウッド等	木製品及びコルク製品 (除家具)	84	5.8%	▲9.2%	15.0%
プラスチック製品	その他の雑製品	58	4.0%	▲2.4%	7.8%
魚介類の調製品	魚介類及び同調製品	40	2.7%	▲8.9%	7.3%
魚介類	魚介類及び同調製品	36	2.5%	▲5.1%	6.9%
自動車の部分品	輸送用機器	31	2.1%	▲16.9%	7.0%
原動機	一般機械	30	2.1%	▲1.8%	21.0%
衣類	衣類及び同附属品	30	2.1%	▲8.3%	1.6%
音響・映像機器 (含部品)	電気機器	25	1.8%	▲0.4%	6.3%
その他		727	50.4%	—	—
総額		1,441	100.0%	▲4.0%	6.1%

出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



経済概況

面積	51万4千km ² (日本の約1.4倍)
人口	6,641万人(2018年)(タイ国勢調査)
首都	バンコク
民族	大多数がタイ族。その他 華人、マレー族等
言語	タイ語
宗教	仏教 94%、イスラム教 5%
政体	立憲君主制
主要産業	農業は就業者の約40%弱を占めるが、GDPでは12%にとどまる。一方、製造業の就業者は約15%だが、GDPの約34%、輸出額の90%弱を占める。

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	3.4	4.2	4.2	2.3	▲ 6.1
名目GDP総額	10億ドル	413	456	507	544	502 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	5,995	6,596	7,294	7,816	— *
輸出額	億ドル	2,154	2,366	2,530	2,463	2,315
	前年比(%)	0.5	9.9	6.9	▲ 2.6	▲ 6.0
輸入額	億ドル	1,942	2,215	2,482	2,363	2,070
	前年比(%)	▲ 4.2	14.1	12.0	▲ 4.8	▲ 12.4
為替レート(1ドル)	バーツ	35.30	33.94	32.31	31.05	31.29
為替レート(1バーツ)	円	3.08	3.31	3.42	3.51	3.41

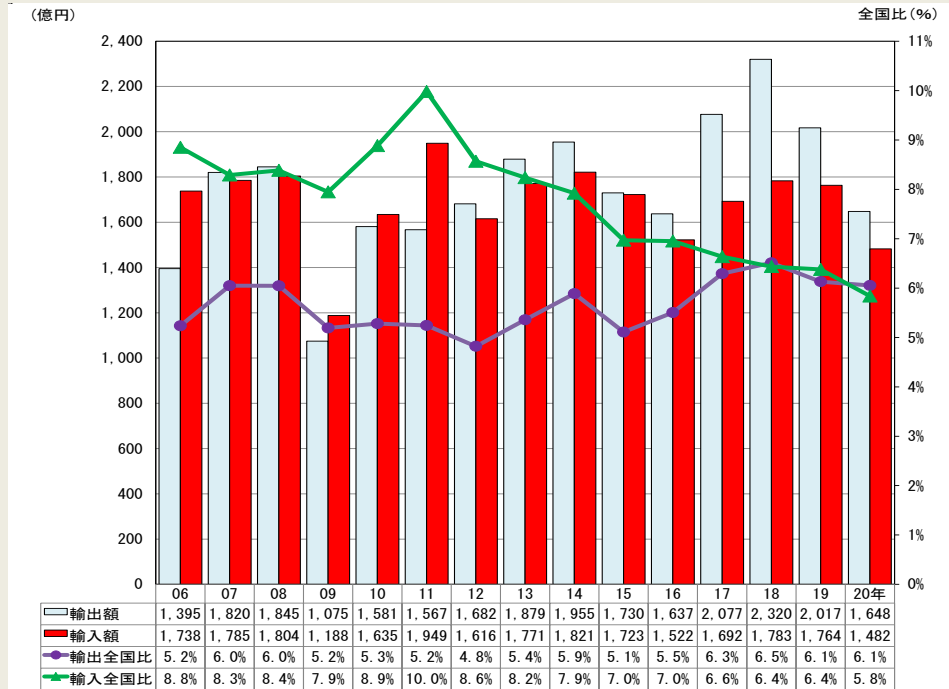
出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州とタイの貿易動向

- 2020年の九州の対タイ貿易額
 輸出総額：1,648億円(対前年▲18.3%) → 2年連続のマイナス
 輸入総額：1,482億円(対前年▲15.9%) → 2年連続のマイナス
 差引額：166億円(対前年▲34.7%)
- 輸出品目(輸出額多い順) 鉄鋼のフラットロール製品、半導体等電子部品、鉄鋼の棒・形鋼及び線
 <寄与度↑> 科学光学機器(+0.6%)、織物用糸(+0.4%)
 <寄与度↓> 鉄鋼のフラットロール製品(▲7.5%)、鉄鋼の棒・形鋼及び線(▲2.9%)
- 輸入品目(輸入額多い順) 自動車の部分品、天然ゴム、音響・映像機器(含部品)
 <寄与度↑> ポンプ及び遠心分離機(+0.4%)、事務用機器(+0.3%)
 <寄与度↓> 自動車の部分品(▲3.3%)、天然ゴム(▲2.2%)

九州の対タイ貿易額の推移

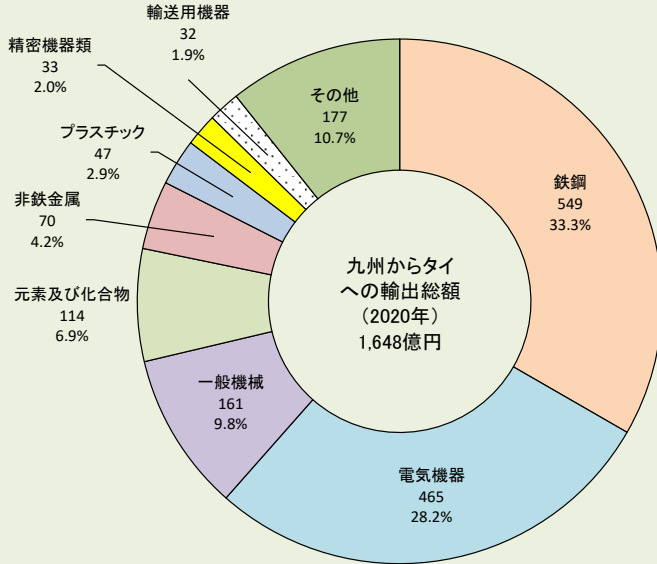


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・タイの主要貿易品目

【輸出品目上位】 鉄鋼のフラットロール製品、半導体等電子部品、鉄鋼の棒・形鋼及び線

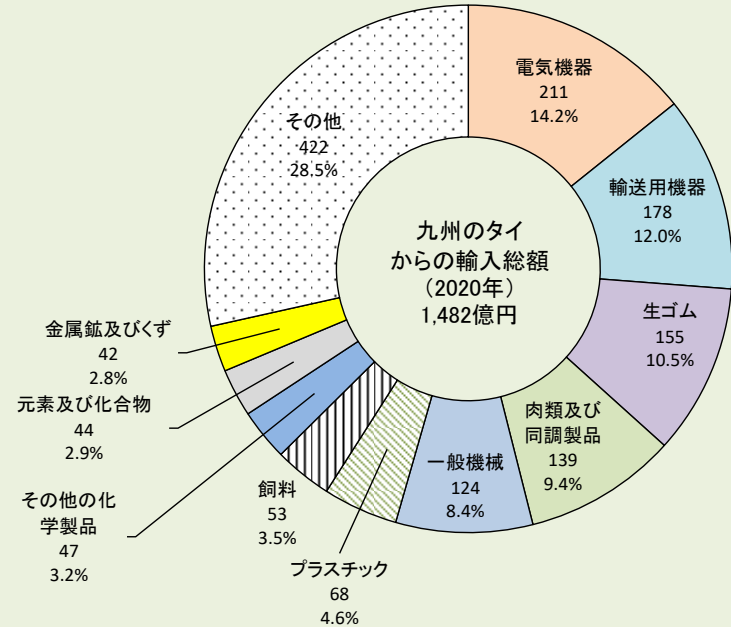
九州からタイへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比	全国比
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	421	25.5%	▲26.4%	22.1%
半導体等電子部品	電気機器	406	24.6%	▲7.6%	21.2%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	127	7.7%	▲31.2%	22.2%
有機化合物	元素及び化合物	102	6.2%	▲24.7%	26.7%
銅及び同合金	非鉄金属	55	3.3%	▲27.8%	6.0%
科学光学機器	精密機器類	33	2.0%	57.4%	5.1%
建設用・鉱山用機械	一般機械	30	1.8%	9.7%	16.5%
塗料類	染料・なめし剤及び着色剤	17	1.0%	▲0.5%	11.0%
金属加工機械	一般機械	15	0.9%	▲41.8%	3.5%
魚介類	魚介類及び同調製品	15	0.9%	▲39.0%	7.3%
その他		428	26.0%	-	-
総 額		1,648	100.0%	▲18.3%	6.1%

【輸入品目上位】 自動車の部分品、天然ゴム、音響・映像機器 (含部品)

九州のタイからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比	全国比
自動車の部分品	輸送用機器	152	10.3%	▲27.8%	19.0%
天然ゴム	生ゴム	148	10.0%	▲20.7%	54.6%
音響・映像機器 (含部品)	電気機器	60	4.1%	▲2.8%	6.4%
家庭用電気機器	電気機器	46	3.1%	10.6%	5.9%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	45	3.0%	8.0%	9.9%
非鉄金属屑	金属鉱及びびくず	32	2.2%	▲21.4%	16.8%
科学光学機器	精密機器類	32	2.1%	▲5.4%	3.5%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	30	2.0%	34.1%	6.3%
無機化合物	元素及び化合物	30	2.0%	▲39.0%	17.4%
加熱用・冷却用機器	一般機械	29	1.9%	▲16.7%	5.2%
その他		878	59.2%	-	-
総 額		1,482	100.0%	▲15.9%	5.8%



経済概況

面積	約720km ² (東京23区と同程度)
人口	約569万人(うちシンガポール人・永住者は404万人)(2020年1月)
民族	中華系76%、マレー系15%、インド系7.5%、(2019年6月)
言語	国語はマレー語。公用語として英語、中国語、マレー語、タミール語
宗教	仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンズー教
政体	立憲共和制(1965年8月9日成立)(英連邦加盟)
主要産業	製造業(エレクトロニクス、化学関連、バイオメディカル、輸送機械、精密器械)、商業、ビジネスサービス、運輸・通信業、金融サービス業

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	3.3	4.5	3.5	1.3	▲ 5.4
名目GDP総額	10億ドル	319	343	376	374	340 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	56,846	61,175	66,676	65,641	58,902 *
輸出額	億ドル	3,380	3,729	4,120	3,904	3,737
	前年比(%)	▲ 5.5	10.3	10.5	▲ 5.2	▲ 4.3
輸入額	億ドル	2,919	3,274	3,708	3,590	3,287
	前年比(%)	▲ 5.2	12.1	13.3	▲ 3.2	▲ 8.4
為替レート(1ドル)	Sドル	1.38	1.38	1.35	1.36	1.38
為替レート(1Sドル)	円	78.75	81.23	81.87	79.91	77.39

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州とシンガポールの貿易動向

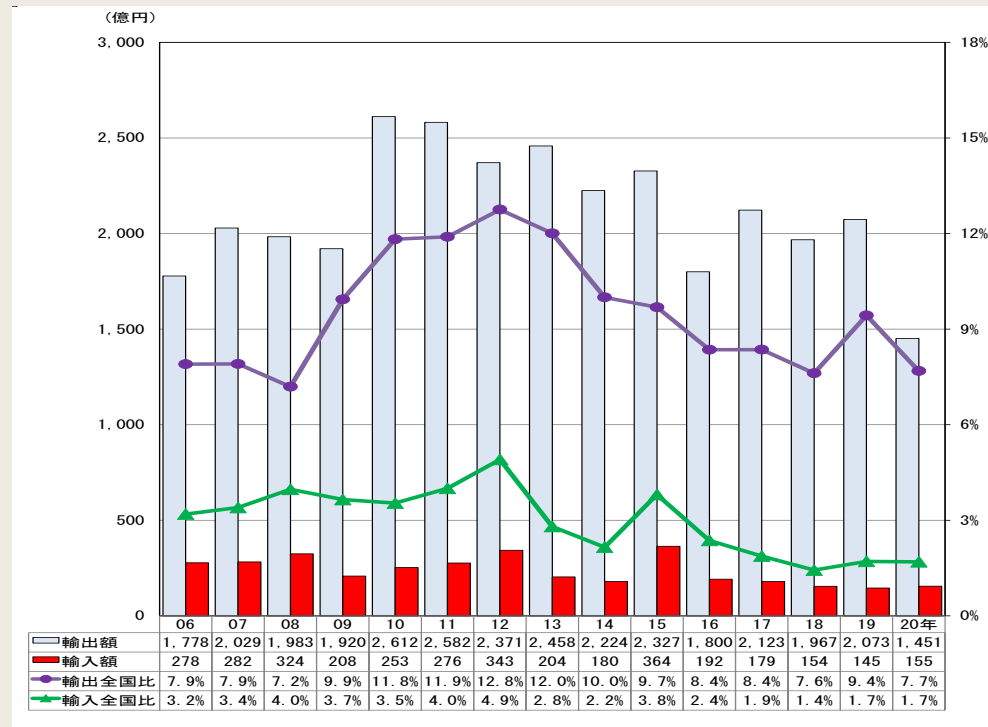
●2020年の九州の対シンガポール貿易額

輸出総額：1,451億円(対前年▲30.0%) → 2年ぶりのマイナス
 輸入総額：155億円(対前年+6.6%) → 5年ぶりのプラス
 差引額：1,296億円(対前年▲32.8%)

●輸出品目(輸出額多い順)金(マネタリーゴールドを除く)、船舶類、事務用機器
 〈寄与度↑〉金(マネタリーゴールドを除く)(+7.8%)、
 軌条及びその他の鉄道線路建設材(+0.3%)
 〈寄与度↓〉船舶類(▲23.8%)、映像機器(▲3.8%)

●輸入品目(輸入額多い順)石油製品、有機化合物、科学光学機器
 〈寄与度↑〉石油製品(+10.5%)、半導体等製造装置(+5.6%)
 〈寄与度↓〉有機化合物(▲3.6%)、半導体等電子部品(▲3.1%)

九州の対シンガポール貿易額の推移

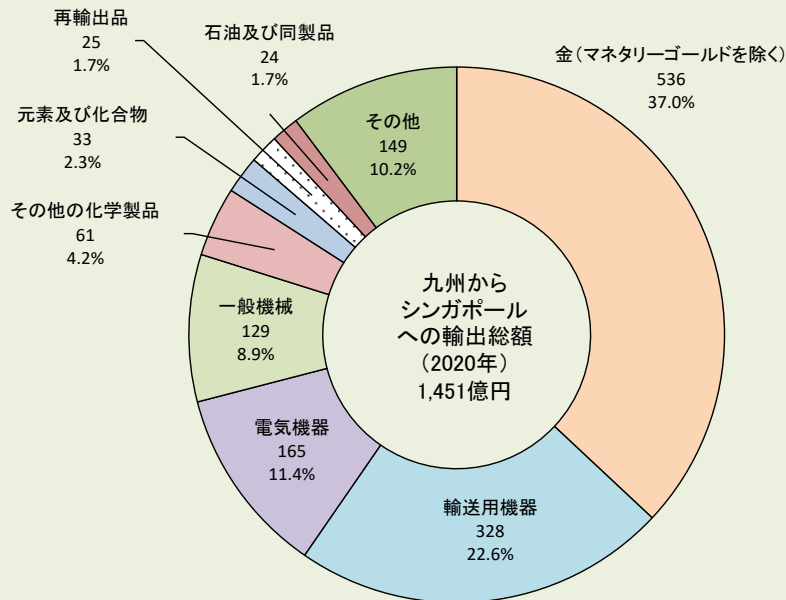


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・シンガポールの主要貿易品目

【輸出品目上位】 金(マネタリーゴールドを除く)、船舶類、事務用機器

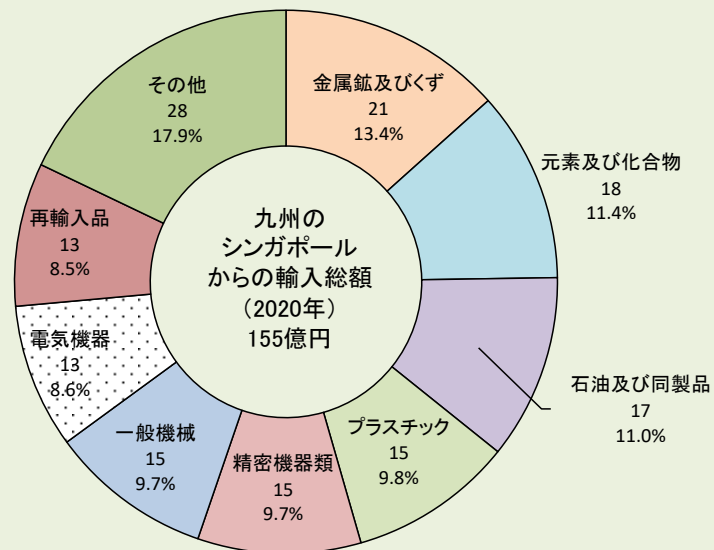
九州からシンガポールへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額(億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	536	37.0%	43.5%	32.6%
船舶類	輸送用機器	290	20.0%	▲63.0%	19.2%
事務用機器	一般機械	89	6.1%	▲30.2%	21.5%
音響・映像機器の部分品	電気機器	57	3.9%	▲26.4%	80.2%
半導体等電子部品	電気機器	53	3.6%	▲21.5%	3.0%
自動車	輸送用機器	36	2.5%	▲51.8%	8.4%
映像機器	電気機器	29	2.0%	▲73.5%	27.3%
有機化合物	元素及び化合物	25	1.7%	▲52.3%	10.7%
石油製品	石油及び同製品	24	1.7%	▲20.1%	3.1%
家具(除医療用)	家具	23	1.6%	25.7%	67.9%
その他		288	19.9%	-	-
総額		2,073	100%	▲30.0%	7.7%

【輸入品目上位】 石油製品、有機化合物、科学光学機器

九州のシンガポールからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額(億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石油製品	石油及び同製品	17	11.0%	858.6%	9.6%
有機化合物	元素及び化合物	16	10.5%	▲24.2%	2.2%
科学光学機器	精密機器類	15	9.7%	▲12.1%	2.0%
半導体等製造装置	一般機械	15	9.6%	121.9%	1.3%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びびくず	15	9.5%	4.8%	30.1%
半導体等電子部品	電気機器	12	8.0%	▲26.7%	1.6%
合成ゴム	生ゴム	9	6.0%	▲19.9%	21.0%
合成樹脂	プラスチック	6	3.9%	▲22.1%	5.4%
ポリエチレン	プラスチック	2	1.4%	▲16.8%	16.2%
無機化合物	元素及び化合物	1	0.8%	23.0%	7.5%
その他		46	29.6%	-	-
総額		155	100%	6.3%	1.7%



経済概況

面積	約33万km ² (日本の約0.9倍)
人口	約3,200万人(2017年マレーシア統計局)
首都	クアラルンプール
民族	マレー系(約69%)、中国系(約23%)、インド系(約7%) (注: マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)
言語	マレー語(国語)、中国語、タミール語、英語
宗教	イスラム教(連邦の宗教)61%、仏教20%、儒教・道教1.0%、ヒンドゥー教6.0%、キリスト教9.0%、その他
政体	立憲君主制(議会制民主主義)
主要産業	製造業(電気機器)、農林業(天然ゴム、パーム油、木材)及び鉱業(錫、原油、LNG)

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	4.4	5.8	4.8	4.3	▲ 5.6
名目GDP総額	10億ドル	297	319	359	365	337*
一人当たりGDP(名目)	ドル	9,540	9,970	11,084	11,218	-*
輸出額	億ドル	1,900	2,175	2,489	2,403	2,335
	前年比(%)	▲ 4.6	14.5	14.4	▲ 3.4	▲ 2.8
輸入額	億ドル	1,688	1,946	2,182	2,051	1,895
	前年比(%)	▲ 3.9	15.3	12.1	▲ 6.0	▲ 7.6
為替レート(1ドル)	リンギ	4.15	4.30	4.04	4.14	4.20
為替レート(1リンギ)	円	26.23	26.08	27.37	26.32	25.40

出所: 外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所: 内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

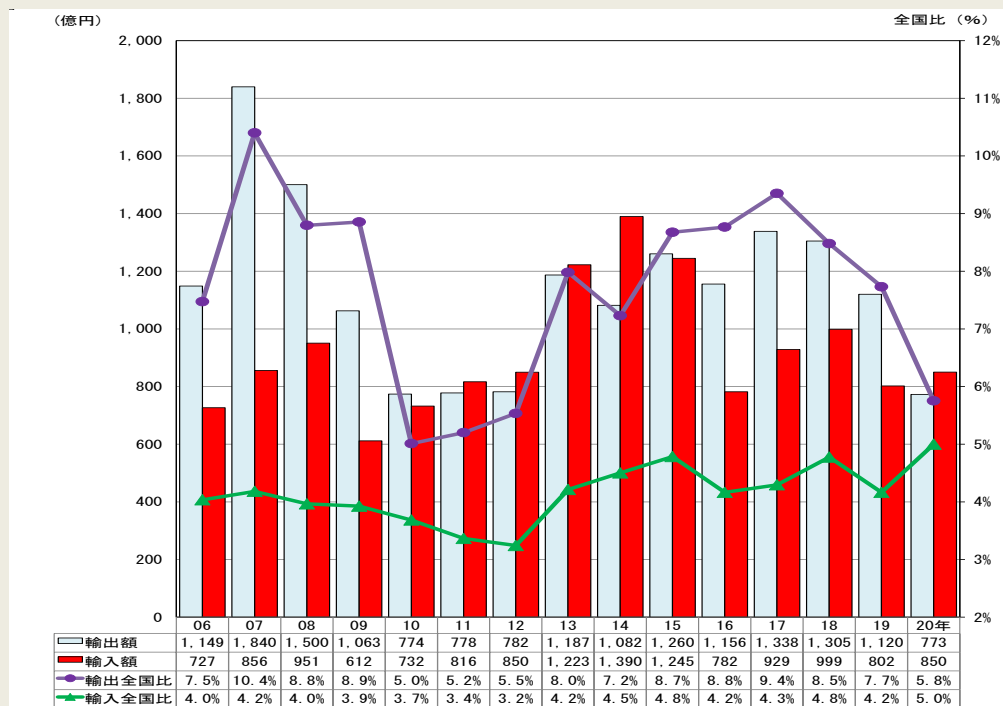
九州とマレーシアの貿易動向

●2020年の九州の対マレーシア貿易額
 輸出総額: 773億円(対前年▲31.0%) → 3年連続のマイナス
 輸入総額: 850億円(対前年+6.0%) → 2年ぶりのプラス
 差引額: ▲78億円(対前年▲124.4%)

●輸出品目(輸出額多い順) 金(マネタリーゴールドを除く)、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品
 <寄与度> 鉄鋼くず(+1.3%)、荷役機械(+1.0%)
 <寄与度↓> 自動車(▲8.4)、金(マネタリーゴールドを除く)(▲5.8%)

●輸入品目(輸入額多い順) 石油ガス類、音響・映像機器(除家具)、通信機
 <寄与度> 石油ガス類(+16.1%)、すず及び同合金(+1.1%)
 <寄与度↓> 植物性原材料(▲2.0%)、合金鉄(▲1.9%)

九州の対シンガポール貿易額の推移

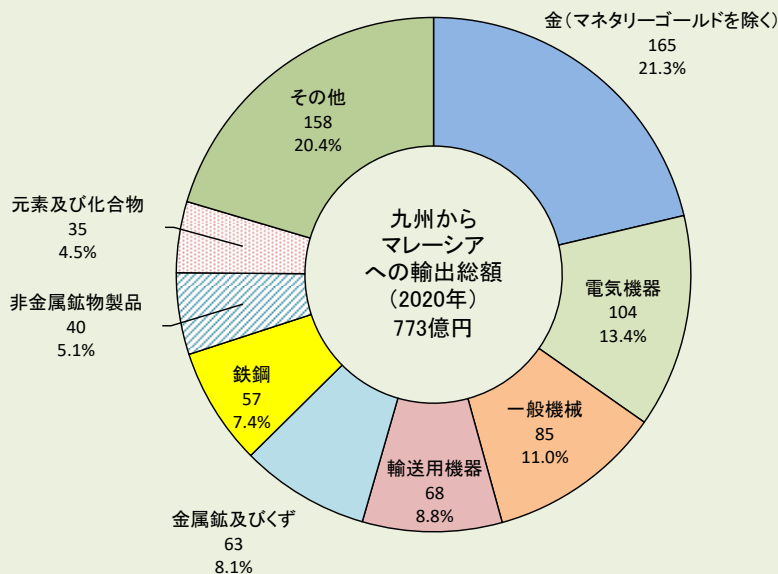


出所: 財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・マレーシアの主要貿易品目

【輸出品目上位】 金(マネタリーゴールドを除く)、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品

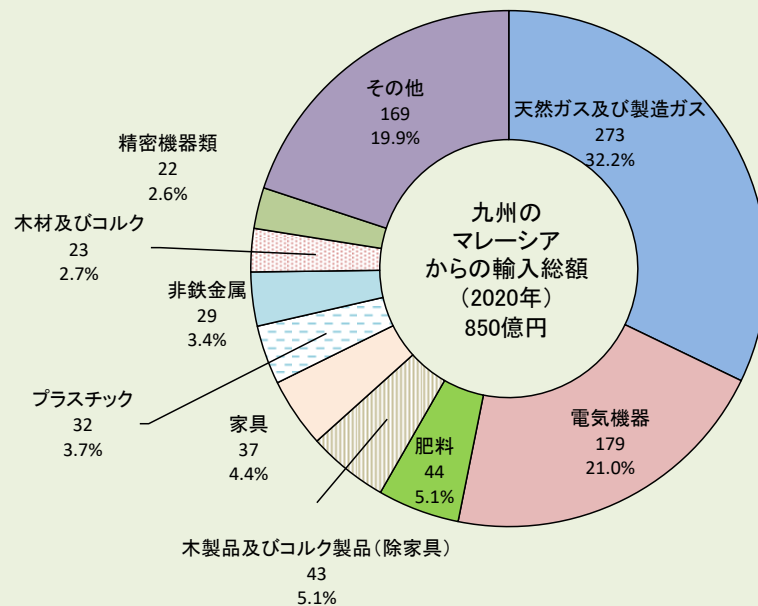
九州からマレーシアへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	165	21.3%	▲28.2%	48.2%
半導体等電子部品	電気機器	82	10.6%	▲40.6%	3.3%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	56	7.3%	▲38.3%	11.6%
自動車	輸送用機器	45	5.8%	▲67.7%	5.4%
ガラス及び同製品	非金属鉱物製品	39	5.0%	2.0%	41.2%
(鉄鋼くず)	金属鉱及びびくず	28	3.6%	105.9%	13.1%
塗料類	染料・なめし剤及び着色剤	25	3.2%	0.7%	27.1%
荷役機械	一般機械	21	2.8%	115.3%	22.8%
原動機	一般機械	21	2.7%	▲14.8%	10.2%
有機化合物	元素及び化合物	19	2.5%	17.8%	14.1%
その他		271	35.1%	—	—
総額		773	100.0%	▲31.0%	5.8%

【輸入品目上位】 石油ガス類、音響・映像機器(含部品)、通信機

九州のマレーシアからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	273	32.2%	89.3%	6.5%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	71	8.4%	▲12.0%	7.6%
通信機	電気機器	39	4.6%	12.8%	4.0%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品(除家具)	38	4.5%	▲17.5%	9.5%
半導体等電子部品	電気機器	26	3.1%	▲25.8%	2.3%
科学光学機器	精密機器類	22	2.6%	▲14.4%	5.5%
すず及び同合金	非鉄金属	18	2.1%	93.8%	25.5%
植物性原材料	その他の動植物性原材料	17	1.9%	▲49.9%	12.4%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	15	1.8%	▲8.0%	23.9%
石油製品	石油及び同製品	13	1.5%	—	5.2%
その他		318	37.4%	—	—
総額		850	100.0%	6.0%	5.0%



- 2020年の九州の対フィリピン貿易額
 - 輸出総額： 871億円 (対前年+ 4.6%) → 2年連続のプラス
 - 輸入総額： 925億円 (対前年▲17.5%) → 5年連続のマイナス
 - 差引額： ▲54億円 (対前年▲81.2%)
- 輸出品目 (輸出額多い順) 半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、船舶類
 - 〈寄与度↑〉半導体等電子部品 (+10.7%)、船舶類 (+2.7%)
 - 〈寄与度↓〉自動車 (▲7.7%)、織物用糸 (▲0.6%)
- 輸入品目 (輸入額多い順) 絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、果実
 - 〈寄与度↑〉非鉄金属鉱 (+3.6%)、原動機 (+0.8%)
 - 〈寄与度↓〉絶縁電線及び絶縁ケーブル (▲9.2%)、半導体等電子部品 (▲1.9%)

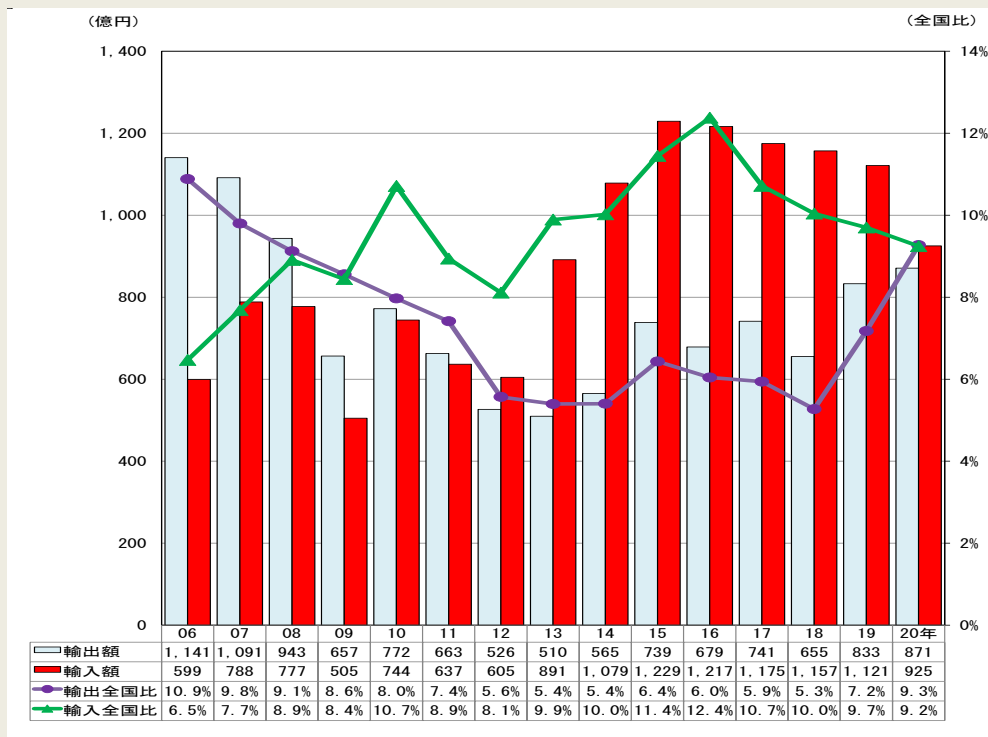
経済概況

面積	29万9,404km ² (日本の約8割)。7,109の島々がある。
人口	約1億98万人(2015年フィリピン国勢調査)
首都	マニラ(首都圏人口約1,288万人)(2015年フィリピン国勢調査)
民族	マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及び少数民族がいる。
言語	国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語及び英語。80前後の言語がある。
宗教	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教10%。イスラム教5%(ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上)。
政体	共和制
主要産業	ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)産業を含むサービス業(GDPの約6割) 鉱工業(GDPの約3割)、農林水産業(GDPの約1割)(2019年)

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	7.1	6.9	6.3	6.0	▲9.5
名目GDP総額	10億ドル	305	314	331	360	362*
一人当たりGDP(名目)	ドル	2,924	2,976	3,104	3,512	3,330*
輸出額	億ドル	574	687	693	709	639
	前年比(%)	▲2.4	19.7	0.9	2.3	▲9.9
輸入額	億ドル	841	961	1,128	1,116	857
	前年比(%)	18.3	14.2	17.4	▲1.1	▲23.2
為替レート(1ドル)	ペソ	47.49	50.40	52.66	51.80	49.62
為替レート(1ペソ)	円	2.29	2.23	2.10	2.11	2.15

九州の対フィリピン貿易額の推移



出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

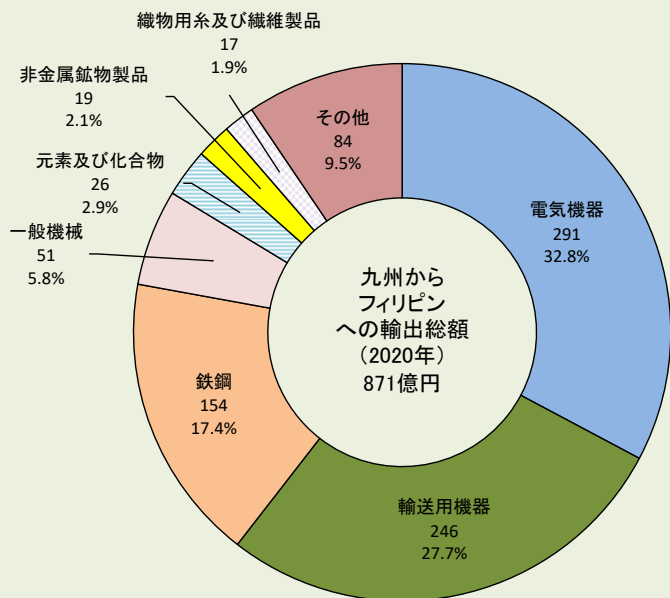
出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・フィリピンの主要貿易品目

【輸出品目上位】 半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、船舶類

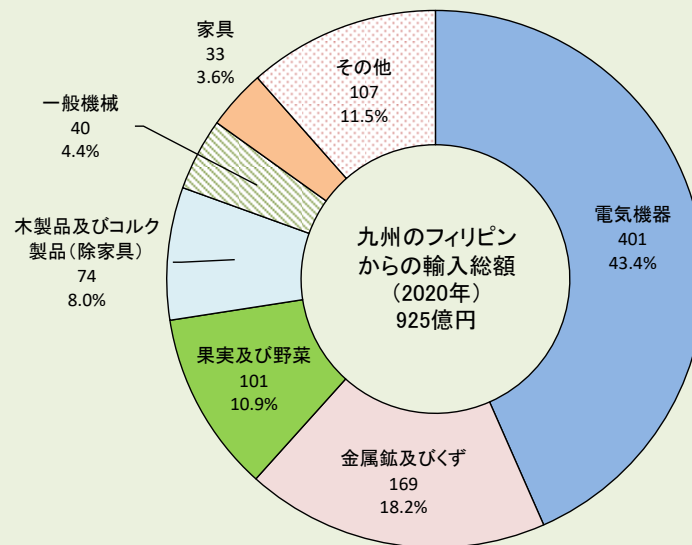
九州からフィリピンへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	259	29.7%	52.5%	27.0%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	153	17.5%	3.4%	41.1%
船舶類	輸送用機器	122	14.0%	22.5%	74.9%
自動車	輸送用機器	115	13.2%	▲35.8%	14.3%
荷役機械	一般機械	34	3.9%	54.3%	31.1%
有機化合物	元素及び化合物	23	2.6%	▲4.0%	11.8%
セメント	非金属鉱物製品	18	2.1%	21.5%	80.5%
織物用糸	織物用糸及び繊維製品	14	1.6%	▲27.4%	74.7%
重電機器	電気機器	12	1.3%	26.6%	6.7%
建設用・鉱山用機械	一般機械	7	0.8%	▲20.2%	6.3%
その他		115	13.2%	-	-
総額		871	100.0%	4.5%	9.3%

【輸入品目上位】 絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、果実

九州のフィリピンからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	261	28.2%	▲28.4%	22.0%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	149	16.1%	37.4%	15.6%
果実	果実及び野菜	101	10.9%	▲5.4%	10.0%
木製建具及び建築用木工品	木製品及びコルク製品 (除家具)	72	7.8%	▲19.1%	8.9%
通信機	電気機器	51	5.5%	▲23.4%	12.6%
音響・映像機器 (含部品)	電気機器	35	3.8%	▲27.4%	10.8%
自動車の部分品	輸送用機器	25	2.7%	▲41.0%	20.9%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	21	2.3%	▲35.7%	16.4%
半導体等電子部品	電気機器	20	2.1%	▲51.8%	3.0%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びびくず	19	2.1%	▲7.9%	19.8%
その他		170	18.4%	-	-
総額		925	100.0%	▲17.5%	9.2%



九州とインドネシアの貿易動向

●2020年の九州の対インドネシア貿易額

輸出総額： 632億円 (対前年▲27.7%) →2年連続のマイナス
 輸入総額： 1,557億円 (対前年▲20.5%) →2年連続のマイナス
 差引額： ▲925億円 (対前年▲14.6%)

●輸出品目 (輸出額多い順) 鉄鋼のフラットロール製品、無機化合物、船舶類
 〈寄与度↑〉無機化合物 (+4.3%)、船舶類 (+4.2%)
 〈寄与度↓〉荷役機械 (▲9.3%)、ゴムタイヤ及びチューブ (▲7.0%)

●輸入品目 (輸入額多い順) 石炭、天然ゴム、非鉄金属鉱
 〈寄与度↑〉植物性原材料 (+0.9%)、非鉄金属鉱 (+0.8%)
 〈寄与度↓〉石油ガス類 (▲6.1%)、石炭 (▲5.4%)

経済概況

面積	約192万km ² (日本の約5倍)
人口	約2.70億人(2020年、インドネシア政府統計)
首都	ジャカルタ(人口1,056万人:2020年、インドネシア政府統計)
民族	大半がマレー系(ジャワ、スンダ等約300種族)
言語	インドネシア語
宗教	イスラム教 86.69%、キリスト教 10.72%(プロテスタント 7.60%、カトリック 3.12%)、ヒンズー教 1.74%、仏教 0.77%、儒教 0.03%、その他 0.04%(2019年、宗教省統計)
政体	大統領制、共和制
主要産業	製造業(19.8%):輸送機器(二輪車など)、飲食品など 商業・ホテル・飲食業(15.4%) 農林水産業(13.7%):パーム油、ゴム、米、ココア、キャッサバ、コーヒー豆など 建設(10.7%) 運輸・通信(8.9%) 鉱業(6.4%):LNG、石炭、錫、石油など 金融・保険(4.5%) 行政サービス・軍事・社会保障(3.7%) (カッコ内は2020年における名目GDP構成比)(インドネシア政府統計)

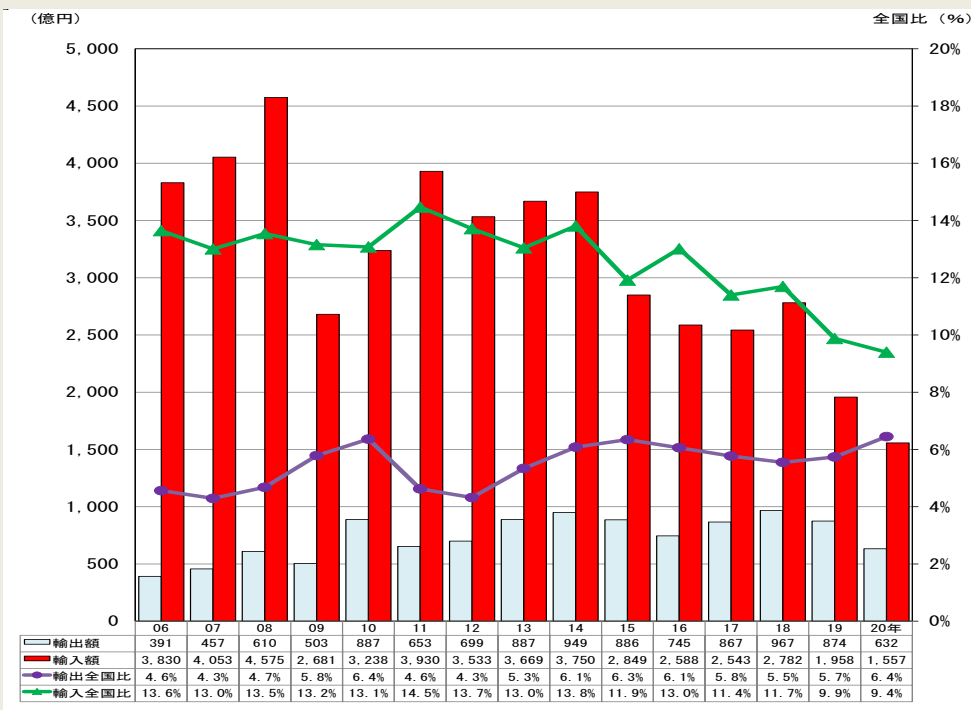
マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	5.0	5.1	5.2	5.0	▲2.1
名目GDP総額	10億ドル	932	1,015	1,043	1,120	1,089 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	3,604	3,876	3,947	4,197	4,038 *
輸出額	億ドル	1,452	1,688	1,800	1,677	1,633
	前年比(%)	▲3.4	16.3	6.6	▲6.8	▲2.6
輸入額	億ドル	1,357	1,570	1,887	1,713	1,416
	前年比(%)	▲4.9	15.7	20.2	▲9.2	▲17.3
為替レート(1ドル)	ルピア	13,308.33	13,380.83	14,236.94	14,147.67	14,582.20
為替レート(1ルピア)	円	0.008	0.008	0.008	0.008	0.007

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州の対インドネシア貿易額の推移



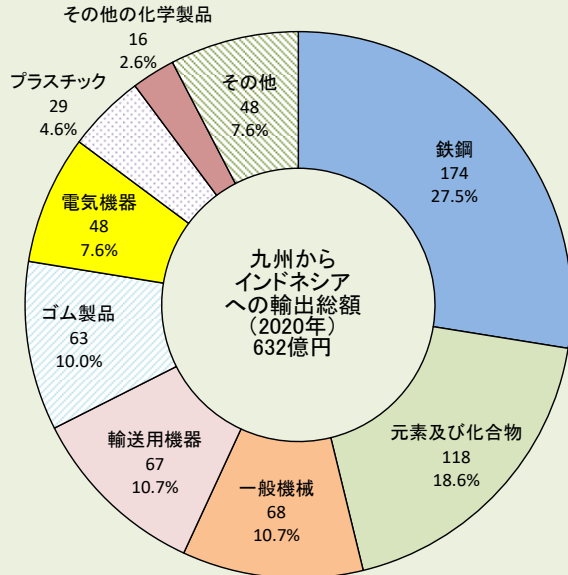
出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



九州・インドネシアの主要貿易品目

【輸出品目上位】鉄鋼のフラットロール製品、無機化合物、船舶類

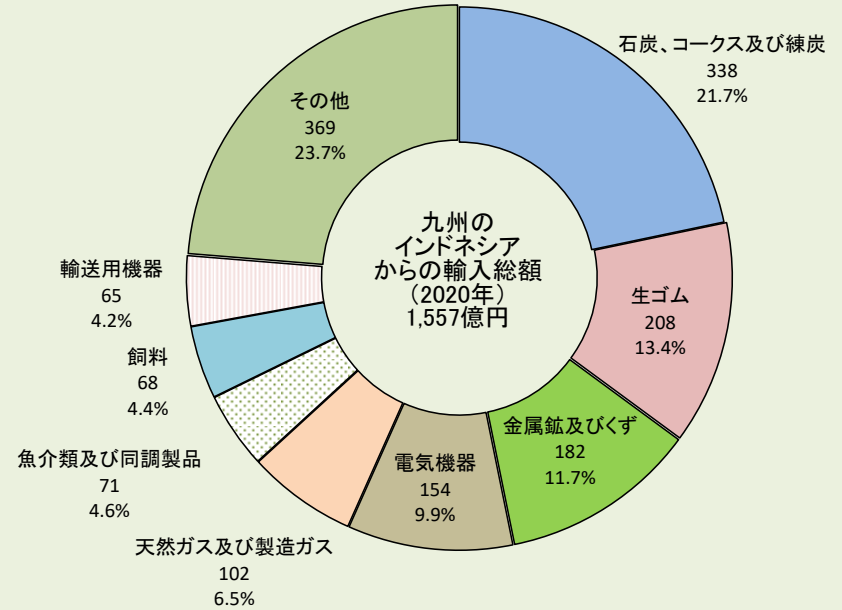
九州からインドネシアへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	133	21.1%	▲10.1%	13.5%
無機化合物	元素及び化合物	76	12.1%	8.8%	49.3%
船舶類	輸送用機器	65	10.2%	1662.7%	18.1%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	62	9.8%	▲68.1%	4.5%
有機化合物	元素及び化合物	42	6.6%	4.3%	18.2%
原動機	一般機械	26	4.0%	▲31.8%	18.8%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	23	3.7%	▲0.8%	17.0%
半導体等電子部品	電気機器	23	3.6%	0.8%	11.8%
ピレット及びシートバー等	鉄鋼	12	1.9%	2675.7%	67.4%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	10	1.5%	216.3%	3.3%
その他		162	25.6%	—	—
総額		632	100.0%	▲27.7%	6.4%

【輸入品目上位】石炭、天然ゴム、非鉄金属鉱

九州のインドネシアからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
石炭	石炭、コークス及び練炭	338	21.7%	▲23.7%	14.9%
天然ゴム	生ゴム	208	13.4%	▲32.2%	35.5%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	155	10.0%	11.8%	10.2%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	102	6.5%	▲54.1%	10.4%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	98	6.3%	▲7.7%	11.4%
自動車の部分品	輸送用機器	60	3.9%	▲29.1%	23.9%
植物性油かす	飼料	60	3.9%	▲0.6%	26.6%
魚介類	魚介類及び同調製品	50	3.2%	▲23.5%	11.7%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品(除家具)	46	2.9%	▲3.3%	9.0%
紙及び板紙	紙類及び同製品	40	2.6%	▲0.8%	12.5%
その他		400	25.7%	—	—
総額		1,557	100.0%	▲20.5%	9.4%



経済概況

面積	約68万km ² (日本の約1.8倍)
人口	5,141万人(2014年9月(ミャンマー入国管理・人口省発表))
首都	ネーピードー
民族	ビルマ族(約70%)、その他多くの少数民族
言語	ミャンマー語
宗教	仏教(90%)、キリスト教、イスラム教等
政体	大統領制、共和制
主要産業	農業、天然ガス、製造業

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	6.41	5.75	6.41	6.75	3.19
名目GDP総額	10億ドル	60.1	61.3	66.7	68.8	81.3
一人当たりGDP(名目)	ドル	1,164	1,177	1,272	1,302	1,527
輸出額	億ドル	118	139	167	181	170
	前年比(%)	3.5	17.2	20.4	8.4	△ 6.1
輸入額	億ドル	157	192	194	186	176
	前年比(%)	△ 7.5	22.5	0.5	△ 3.9	△ 5.4
為替レート(1ドル)	チャット	1,234.87	1,360.36	1,429.81	1,518.26	1,381.62

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州とミャンマーの貿易動向

●2020年の九州の対ミャンマー貿易額

輸出総額： 47億円(対前年▲8.4%) → 2年連続のマイナス
 輸入総額： 31億円(対前年▲19.1%) → 9年ぶりのマイナス
 差引額： 16億円(対前年+23.3%)

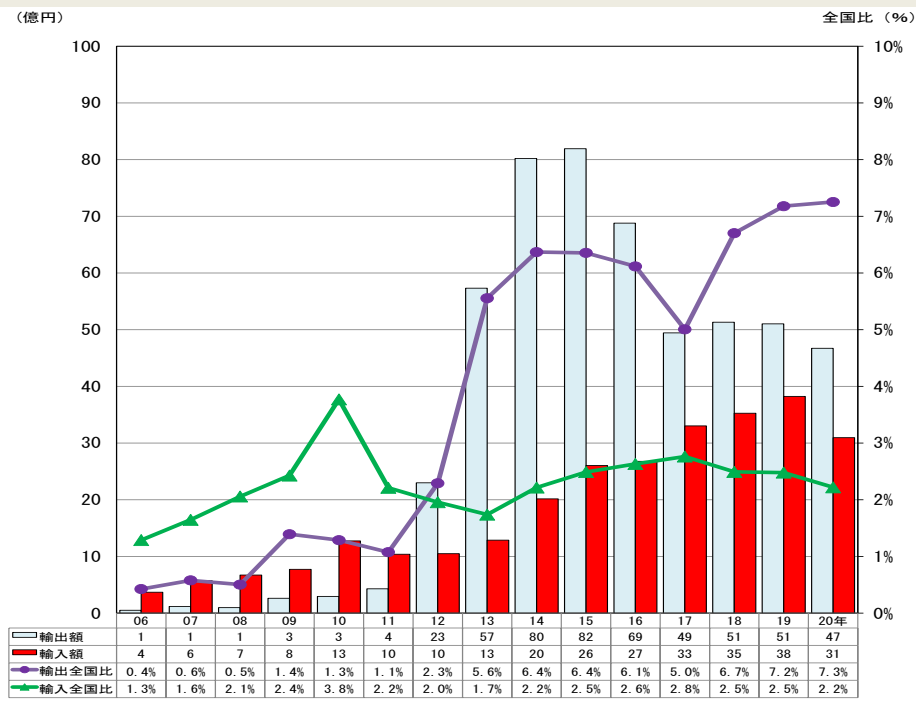
●輸出品目(輸出額多い順) 軌条及びその他の鉄道線路建設材、荷役機械、鉄鋼のフラットロール製品

〈寄与度↑〉 荷役機械(+21.5%)、金属加工機械(+1.9%)
 〈寄与度↓〉 軌条及びその他の鉄道線路建設材(▲11.3%)、自動車(▲8.7%)

●輸入品目(輸入額多い順) 衣類、メリヤス編み及びクロセ編み衣類、野菜

〈寄与度↑〉 ろう(+0.1%)、植物性原材料(+0.04%)
 〈寄与度↓〉 衣類(▲8.2%)、メリヤス編み及びクロセ編み衣類(▲4.6%)

九州の対ミャンマー貿易額の推移

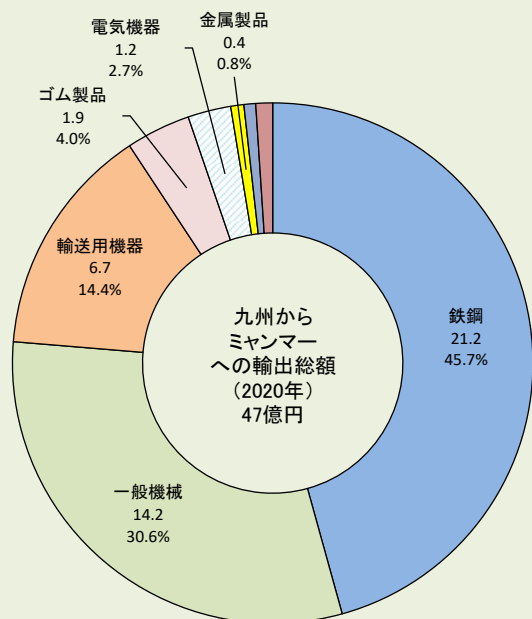


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・ミャンマーの主要貿易品目

【輸出品目上位】 軌条及びその他の鉄道線路建設材、荷役機械、鉄鋼のフラットロール製品

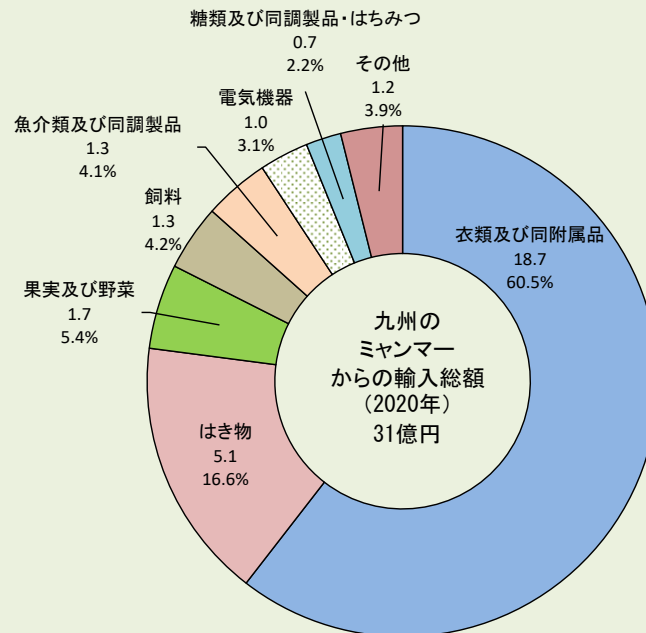
九州からミャンマーへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
軌条及びその他の鉄道線路建設材	鉄鋼	14.3	30.5%	▲28.8%	52.9%
荷役機械	一般機械	11.0	23.5%	31574.6%	55.7%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	7.0	15.0%	▲27.9%	16.0%
自動車	輸送用機器	5.4	11.5%	▲45.2%	4.5%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	1.8	3.9%	▲40.3%	54.4%
建設用・鉱山用機械	一般機械	1.5	3.2%	20.9%	6.2%
二輪自動車類	輸送用機器	1.2	2.6%	55.5%	14.0%
金属加工機械	一般機械	1.1	2.4%	783.4%	56.0%
電気回路等の機器	電気機器	0.5	1.0%	1701.0%	3.5%
通信機	電気機器	0.4	0.9%	—	40.8%
その他		2.5	5.4%	—	—
総額		46.7	100.0%	-8.4%	7.9%

【輸入品目上位】 衣類、メリヤス編み及びびクロセ編み衣類、野菜

九州のミャンマーからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
衣類	衣類及び同附属品	16.1	51.9%	▲16.3%	2.1%
メリヤス編み及びびクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	2.7	8.6%	▲40.0%	1.0%
野菜	果実及び野菜	1.7	5.4%	▲23.4%	6.1%
魚介類の粉、ミール及びベレット	飼料	1.3	4.2%	▲22.7%	100.0%
魚介類	魚介類及び同調製品	1.0	3.3%	▲10.4%	2.3%
音響・映像機器 (含部品)	電気機器	1.0	3.1%	▲5.6%	5.1%
天然ゴム	生ゴム	0.5	1.5%	—	4.9%
魚介類の調製品	魚介類及び同調製品	0.3	0.9%	▲4.2%	7.3%
木材	木材及びコルク	0.2	0.6%	▲13.0%	8.3%
植物性原材料	その他の動植物性原材料	0.2	0.6%	9.1%	97.0%
その他		6.2	20.0%	—	—
総額		31.0	100.0%	▲19.1%	2.2%



経済概況

面積	328万7,469km ² (インド政府資料:パキスタン、中国との係争地を含む)(2011年国勢調査)
人口	13億6,641万人(2019年世銀調査)
首都	ニューデリー
民族	インド・アリア族、ドラビダ族、モンゴロイド族等
言語	連邦公用語はヒンディー語、他に憲法で公認されている州の言語が21
宗教	ヒンドゥー教徒79.8%、イスラム教徒14.2%、キリスト教徒2.3%、シク教徒1.7%、仏教徒0.7%、ジャイナ教徒0.4%(2011年国勢調査)
政体	共和制
主要産業	農業、工業、鉱業、IT産業

マクロ経済データ

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
実質GDP成長率	前年比(%)	8.0	8.3	6.8	6.5	4.0
名目GDP総額	10億ルピー	123,082	131,751	139,814	145,660	135,127
一人当たりGDP(名目)	ドル	1,749	1,983	2,036	2,099	1,965
輸出額	億ドル	2,623	2,751	3,034	3,301	3,133
	前年比(%)	▲15.5	4.9	10.3	8.8	▲5.1
輸入額	億ドル	3,810	3,844	4,647	5,141	4,747
	前年比(%)	▲15.0	0.9	20.9	10.6	▲7.7
為替レート(1ドル)	ルピー	67.20	65.12	68.39	70.42	74.10
為替レート(1ルピー)	円	1.62	1.72	1.62	1.55	1.44

出所: 外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所: 内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州とインドの貿易動向

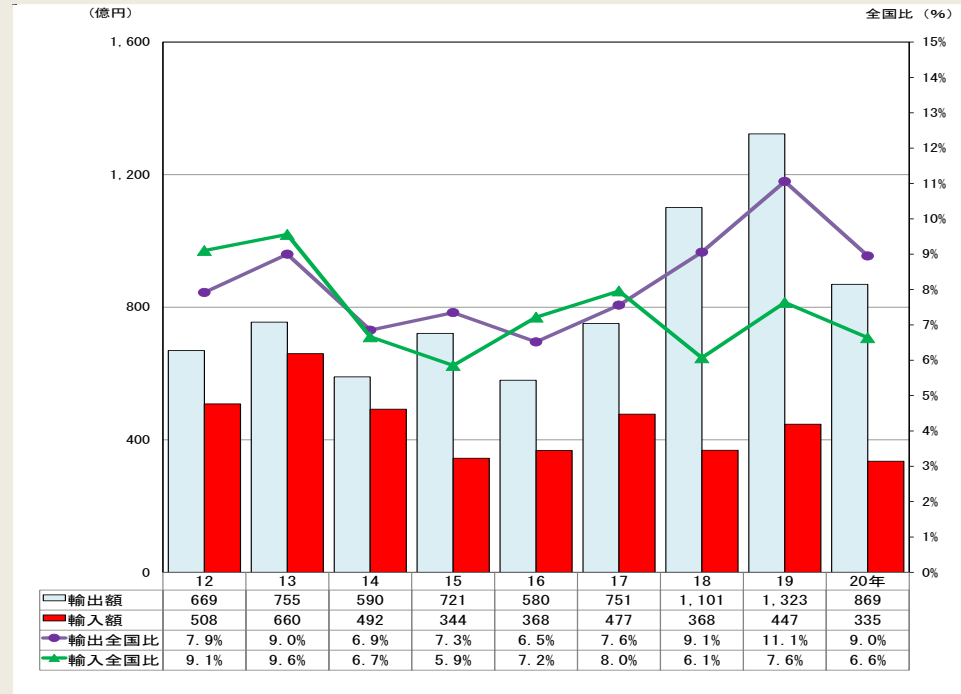
●2020年の九州の対インド貿易額

輸出総額: 869億円(対前年▲34.3%) → 4年ぶりのマイナス
 輸入総額: 335億円(対前年▲25.0%) → 2年ぶりのマイナス
 差引額: 534億円(対前年▲39.1%)

●輸出品目(輸出額多い順) 銅及び同合金、鉄鋼のフラットロール製品、石油製品
 <寄与度↑> 無機化合物(+3.7%)、有機化合物(+1.9%)
 <寄与度↓> 鉄鋼のフラットロール製品(▲11.2%)、銅及び同合金(▲9.8%)

●輸入品目(輸入額多い順) 石油製品、有機化合物、魚介類
 <寄与度↑> 粗鉱物(除りん鉱石)(+0.6%)、非鉄金属鉱(+0.5%)
 <寄与度↓> 石油製品(▲6.7%)、植物性油かす(▲5.2%)

九州の対インド貿易額の推移

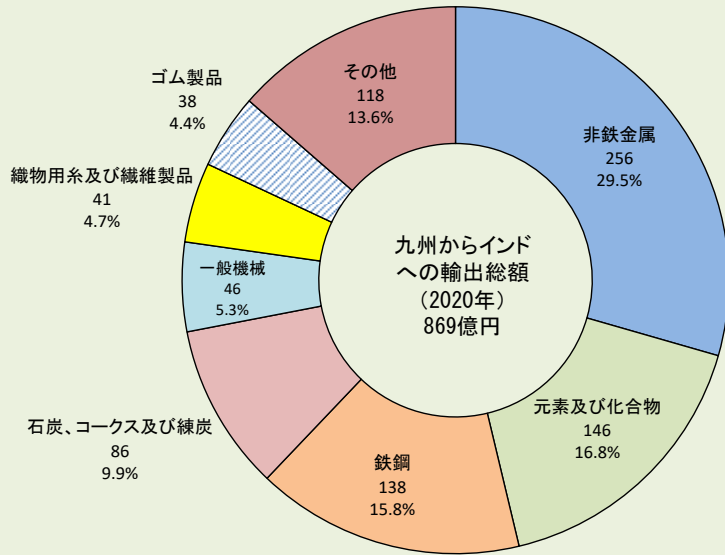


出所: 財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・インドの主要貿易品目

【輸出品目上位】 銅及び同合金、鉄鋼のフラットロール製品、石油製品

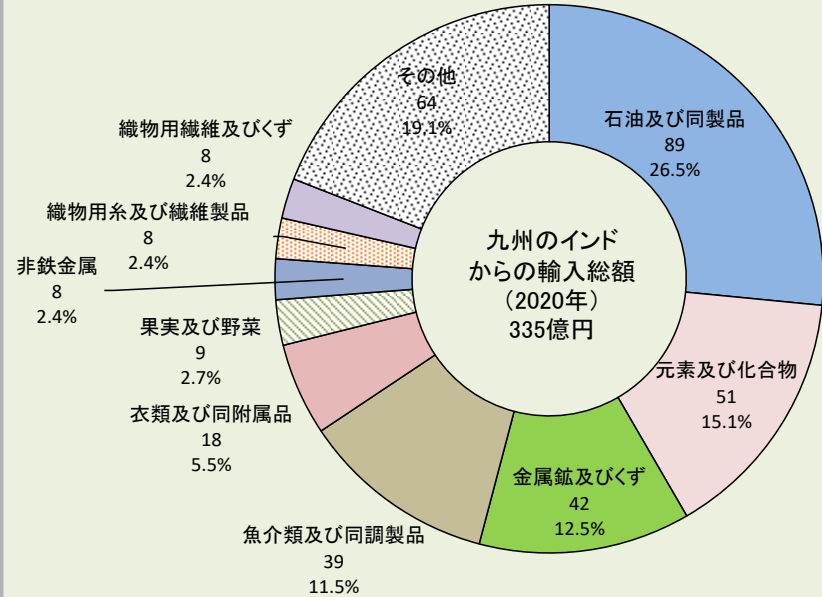
九州からインドへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
銅及び同合金	非鉄金属	247	28.4%	▲34.4%	25.7%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	97	11.2%	▲60.3%	20.1%
石油製品	石炭、コークス及び練炭	86	9.9%	2.9%	86.9%
コークス	元素及び化合物	82	9.5%	42.7%	16.6%
繊維物用糸	元素及び化合物	62	7.1%	385.2%	8.4%
軌条及びその他の鉄道線路建設材	繊維物用糸及び繊維製品	39	4.4%	▲39.0%	66.2%
有機化合物	ゴム製品	34	3.9%	3.0%	70.1%
ゴムタイヤ及びチューブ	鉄鋼	34	3.9%	▲45.3%	78.0%
金属加工機械	石油及び同製品	14	1.6%	▲87.6%	26.6%
原動機	電気機器	12	1.3%	▲0.3%	7.2%
その他		11	1.3%	—	—
総額		869	100.0%	▲34.3%	9.0%

【輸入品目上位】 石油製品、有機化合物、科学光学機器

九州のインドからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
石油製品	石油及び同製品	89	26.5%	▲25.2%	13.5%
有機化合物	元素及び化合物	43	13.0%	▲2.6%	5.3%
魚介類	魚介類及び同調製品	38	11.3%	3.7%	9.4%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	22	6.7%	12.1%	31.6%
鉄鉱石	金属鉱及びびくず	18	5.5%	4.9%	8.8%
衣類	衣類及び同附属品	16	4.9%	▲38.2%	9.5%
果実	果実及び野菜	9	2.6%	▲13.9%	12.4%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	8	2.4%	▲9.6%	6.6%
無機化合物	元素及び化合物	7	2.1%	▲45.3%	27.0%
有機合成染料及びレーキ顔料	染料・なめし剤及び着色剤	7	2.0%	▲12.6%	9.2%
その他		77	23.0%	—	—
総額		335	100.0%	▲25.0%	6.6%



米国

United States of America



経済概況

面積	371.8万平方マイル(962.8万平方キロメートル、50州・日本の約25倍) (内水面18.1万平方マイル)
人口	3億3,006万人(2021年1月 米国国勢局)
首都	ワシントンD.C.
言語	主として英語(法律上の定めはない)
宗教	信教の自由を憲法で保障、主にキリスト教
政体	大統領制、連邦制(50州他)
主要産業	工業(全般)、農林業(小麦、トウモロコシ、大豆、木材他)、金融・保険・不動産業、サービス業

マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	1.7	2.3	3.0	2.2	▲3.5
名目GDP総額	10億ドル	18,745	19,543	20,612	21,433	21,935
一人当たりGDP(名目)	ドル	57,846	59,897	62,784	65,056	63,285
輸出額	億ドル	22,379	23,874	25,399	25,283	21,273
	前年比(%)	▲1.8	6.7	6.4	▲0.4	▲15.9
輸入額	億ドル	27,191	29,012	31,193	31,051	28,090
	前年比(%)	▲1.9	6.7	7.5	▲0.5	▲9.5
為替レート(1ドル)	円	108.79	112.17	110.42	109.01	106.77

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州と米国の貿易動向

●2020年の九州の対米国貿易額

輸出総額：6,656億円(対前年▲29.0%) → 3年連続のマイナス
 輸入総額：3,421億円(対前年▲15.6%) → 2年連続のマイナス
 差引額：3,234億円(対前年▲39.2%)

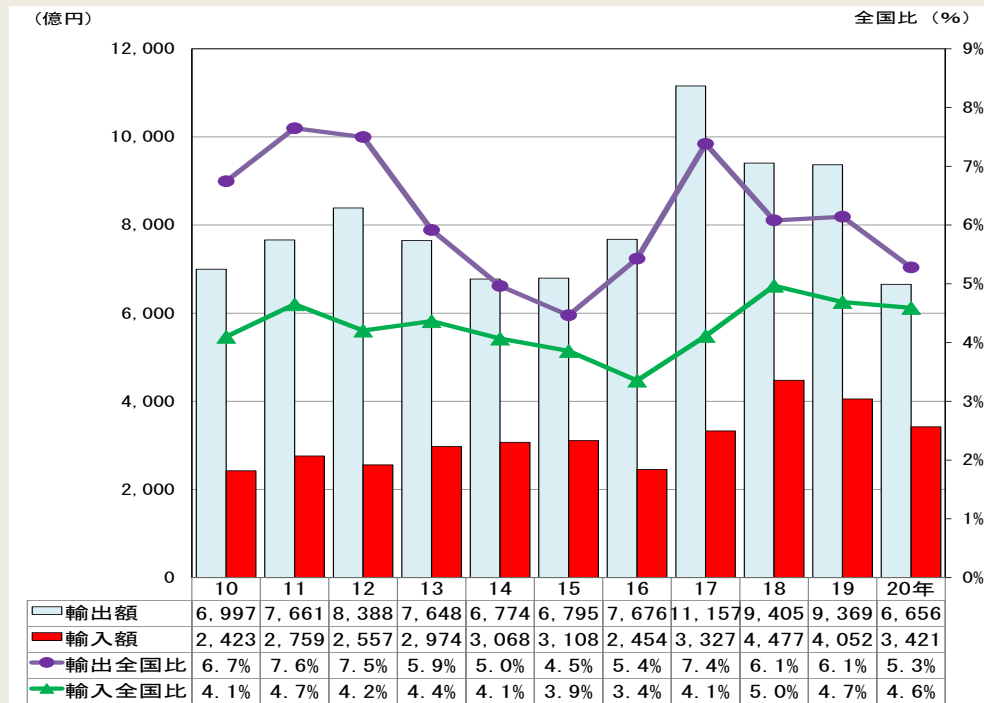
●輸出品目(輸出額多い順)自動車、事務用機器、ゴムタイヤ及びチューブ

〈寄与度↑〉二輪自動車類(+0.6%)、自動車用等の電気機器(+0.2%)
 〈寄与度↓〉自動車(▲15.6%)、映像機器(▲2.0%)

●輸入品目(輸入額多い順)とうもろこし、石油ガス類、原油及び粗油

〈寄与度↑〉石油製品(+0.7%)、小麦及びメスリン(+0.1%)
 〈寄与度↓〉非鉄金属鉱(▲2.1%)、鉄鉱石(▲1.8%)

九州の対米国貿易額の推移

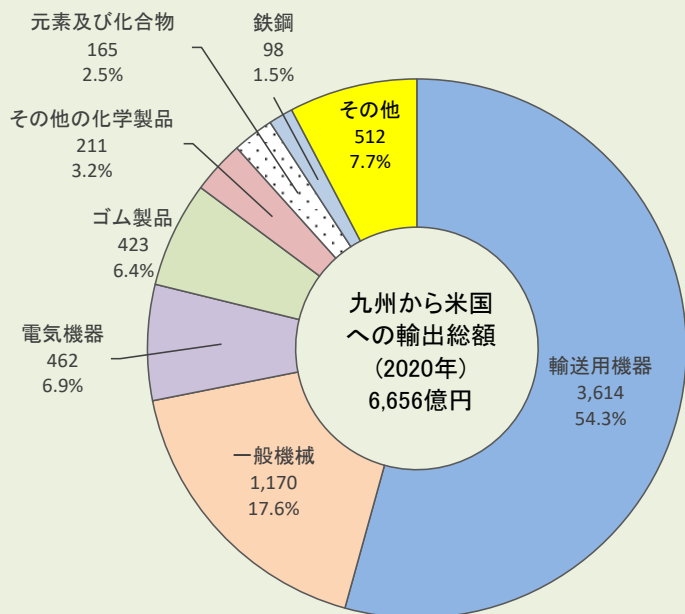


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成

九州・米国の主要貿易品目

【輸出品目上位】自動車、事務用機器、ゴムタイヤ及びチューブ

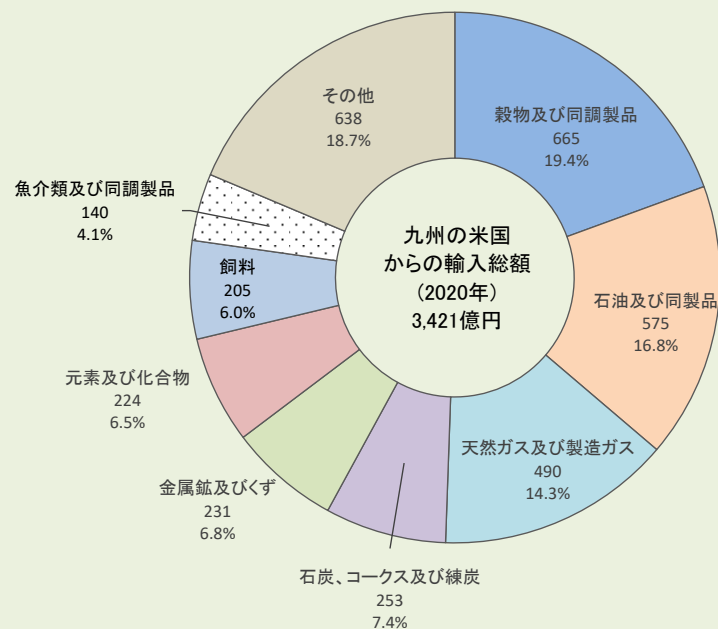
九州から米国への輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
自動車	輸送用機器	3,299	49.6%	▲30.7%	9.5%
事務用機器	一般機械	481	7.2%	▲24.3%	15.3%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	395	5.9%	▲23.3%	34.8%
原動機	一般機械	259	3.9%	▲34.1%	3.9%
二輪自動車類	輸送用機器	180	2.7%	48.4%	29.2%
自動車用等の電気機器	電気機器	149	2.2%	18.6%	9.8%
建設用・鉱山用機械	一般機械	130	1.9%	▲19.3%	3.9%
自動車の部分品	輸送用機器	128	1.9%	▲25.4%	1.8%
有機化合物	元素及び化合物	120	1.8%	17.9%	7.5%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	95	1.4%	▲6.8%	4.3%
その他		1,420	21.3%	-	-
総額		6,656	100%	▲29.0%	5.3%

【輸入品目上位】とうもろこし、石油ガス類、原油及び粗油

九州の米国からの輸入品目



概況品名	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
とうもろこし	穀物及び同調製品	514	15.0%	▲3.2%	22.9%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	490	14.3%	▲11.7%	9.6%
原油及び粗油	石油及び同製品	393	11.5%	▲2.0%	49.3%
石炭	石炭、コークス及び練炭	253	7.4%	▲19.8%	23.0%
石油製品	石油及び同製品	182	5.3%	17.0%	15.5%
魚介類	魚介類及び同調製品	140	4.1%	▲9.2%	12.5%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	135	3.9%	▲38.2%	19.3%
有機化合物	元素及び化合物	112	3.3%	▲19.0%	4.3%
無機化合物	元素及び化合物	111	3.3%	▲16.6%	10.8%
小麦及びメスリン	穀物及び同調製品	86	2.5%	6.7%	11.2%
その他		1,005	29.4%	-	-
総額		3,421	100%	▲15.6%	4.6%



九州とオーストラリアの貿易動向

●2020年の九州の対オーストラリア貿易額
 輸出総額： 842億円 (対前年▲18.2%) → 2年連続のマイナス
 輸入総額： 4,882億円 (対前年▲11.4%) → 2年連続のマイナス
 差引額： ▲4,040億円 (対前年▲9.8%)

●輸出品目 (輸出額多い順) ゴムタイヤ及びチューブ、自動車、軌条及びその他の鉄道線路建設材
 〈寄与度↑〉建設用・鉱山用機械 (+0.9%)、加熱用・冷却用機器 (+0.5%)
 〈寄与度↓〉ゴムタイヤ及びチューブ (▲6.3%)、自動車 (▲5.8%)

●輸入品目 (輸入額多い順) 石炭、非鉄金属鉱、鉄鉱石
 〈寄与度↑〉非鉄金属鉱 (+4.9%)、無機化合物 (+0.1%)
 〈寄与度↓〉石炭 (▲13.4%)、石油製品 (▲0.6%) 等

経済概況

面積	769万2,024km ² (日本の約20倍、アラスカを除く米とほぼ同じ)
人口	約2,499万人(2018年6月。豪州統計局)
首都	キャンベラ
民族	アングロサクソン系等欧州系が中心。その他に中東系、アジア系、先住民など。
言語	英語
宗教	キリスト教52%、無宗教30%(2016年国勢調査)
政体	立憲君主制
主要産業	第一次産業2.6%、第二次産業23.4%、第三次産業74.0% 農林水産業(2.6%)、鉱業(6.4%)、製造業(6.3%)、建設業(8.1%)、卸売・小売業(9.2%)、運輸・通信業(8.0%)、金融・保険業(9.5%)、専門職・科学・技術サービス(7.4%)など (2017-18年度のGDP産業別シェア、豪州統計局)

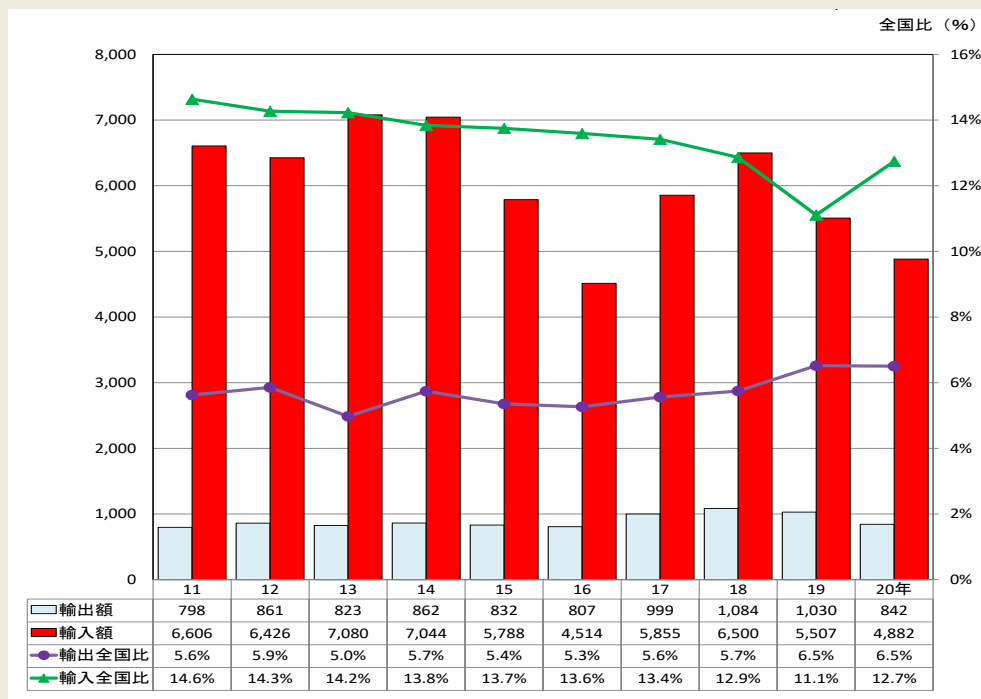
マクロ経済データ

	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質GDP成長率	前年比(%)	2.73	2.41	2.84	1.95	△ 2.44*
名目GDP総額	10億ドル	1,266.3	1,385.2	1,421.3	1,391.5	1,359.3*
一人当たりGDP(名目)	ドル	51,918	55,915	56,465	54,464	52,825*
輸出額	億ドル	1,913	2,293	2,547	2,726	2,519*
	前年比(%)	1.5	19.9	11.1	7.0	▲ 7.6*
輸入額	億ドル	2,011	2,275	2,409	2,270	2,147*
	前年比(%)	▲ 5.6	13.1	5.9	▲ 5.8	▲ 5.4*
為替レート(1ドル)	豪ドル	1.35	1.30	1.34	1.44	1.45
為替レート(1豪ドル)	円	80.85	86.00	82.57	75.82	73.67

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和2年3月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成

九州の対オーストラリア貿易額の推移



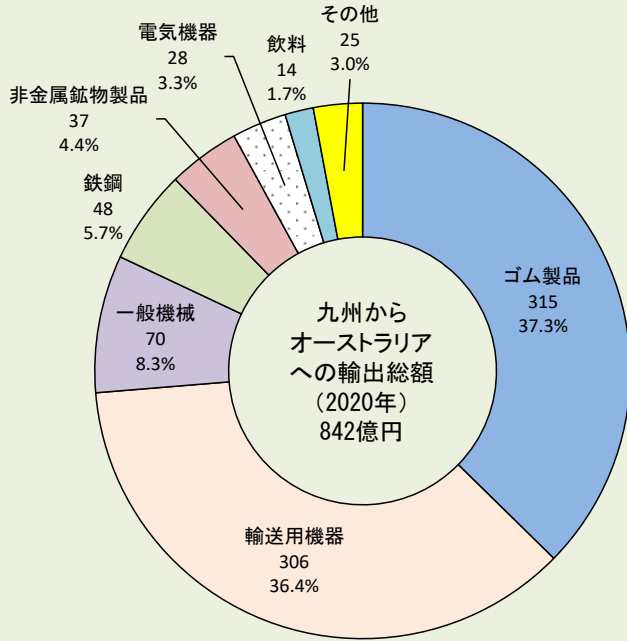
出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成



九州・オーストラリアの主要貿易品目

【輸出品目上位】 ゴムタイヤ及びチューブ、自動車、軌条及びその他の鉄道線路建設材

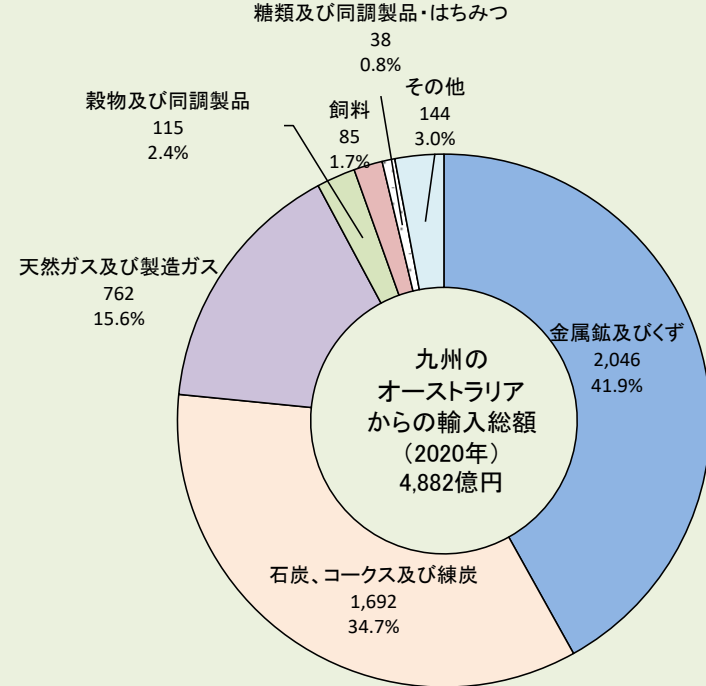
九州からオーストラリアへの輸出品目



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	314	37.3%	▲17.0%	62.2%
自動車	輸送用機器	295	35.1%	▲16.8%	4.1%
軌条及びその他の鉄道線路建設材	鉄鋼	41	4.8%	▲31.7%	71.9%
セメント	非金属鉱物製品	35	4.1%	▲13.9%	60.4%
建設用・鉱山用機械	一般機械	33	3.9%	40.0%	6.3%
加熱用・冷却用機器	一般機械	18	2.2%	39.2%	13.4%
映像機器	電気機器	12	1.4%	▲80.7%	19.4%
自動車用等の電気機器	電気機器	11	1.3%	3.9%	22.8%
二輪自動車類	輸送用機器	10	1.2%	48.4%	12.2%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	7	0.9%	15.0%	19.5%
その他		66	7.8%	—	—
総 額		842	100%	▲22.3%	6.5%

【輸入品目上位】 石炭、非鉄金属鉱、鉄鉱石

九州のオーストラリアからの輸入品目



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
石炭	石炭、コークス及び練炭	1,692	34.7%	▲30.4%	16.5%
非鉄金属鉱	金属鉱及びびくず	1,064	21.8%	34.0%	45.1%
鉄鉱石	金属鉱及びびくず	977	20.0%	▲2.1%	18.2%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	762	15.6%	▲2.9%	5.7%
その他		387	7.9%	—	—
総 額		4,882	100.0%	▲11.4%	12.7%